

令和 2 年度（2020 年度） 長期モニタリング項目評価調書 資料集（案） （海域ワーキンググループ担当）

分類		モニタリング調査	実施主体	頁
①海洋環境	海水	オホーツク海南部での海水面積の季節進行	柏瀬陽彦・大島慶一郎	1
		海水域面積の長期変化傾向（オホーツク海）	気象庁	2
	水温	H26 年度(2014 年度) 北海道大学大学院水産科学院・修士論文	岡崎遼太郎	3
②魚介類	サケ類	令和元年度(2019 年度)知床ルシャ川等におけるサケ類の遡上数等調査事業報告書	林野庁北海道森林管理局	5
		令和 2 年度(2020 年度)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類モニタリング調査委託報告書	北海道	9
		平成 31 年(2019 年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書		16
	スルメイカ	令和 3 年度（2021 年度）資源評価報告書	水産庁	20
③海棲哺乳類	ゴマフアザラシ	羅臼海域での有害駆除個体調査	北の海の動物センター	22
		羅臼海域で混獲個体への発信機装着	物センター	24
		羅臼町峰浜地区における 4 月～6 月の刺網の混獲状況	小林委員	25
	トド	知床半島東岸におけるトドの越冬来遊状況	知床財団	26
④鳥類	海ワシ類	オオワシ・オジロワシの渡来数調査	知床財団	27
⑤地域社会	地域社会	斜里町及び羅臼町における漁業生産の経年変化	鳥澤 雅	28
		漁業センサス	農林水産省	29
		北海道漁船統計表	北海道	32
		令和 2 年度（2020 年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書	環境省	35
		斜里町各会計予算執行等の説明書	斜里町	39
		令和 2 年度（2020 年度）羅臼町資料編	羅臼町	40
		斜里町分野別統計書	斜里町	
		令和 2 年度（2020 年度）知床世界遺産施設等運営協議会総会資料	環境省	42
		知床世界自然遺産地域における住民向け普及啓発講座開催補助業務報告書	環境省	43
		世界自然遺産・知床の日の取組	北海道	44

分類		モニタリング調査	調査実施主体
①海洋環境	海水	オホーツク海南部での海水域面積の季節進行 (平成 18 年～平成 30 年 (2006 年～2018 年))	柏瀬陽彦 大島慶一郎

○オホーツク南部海水面積（今後の更新は検討中。）

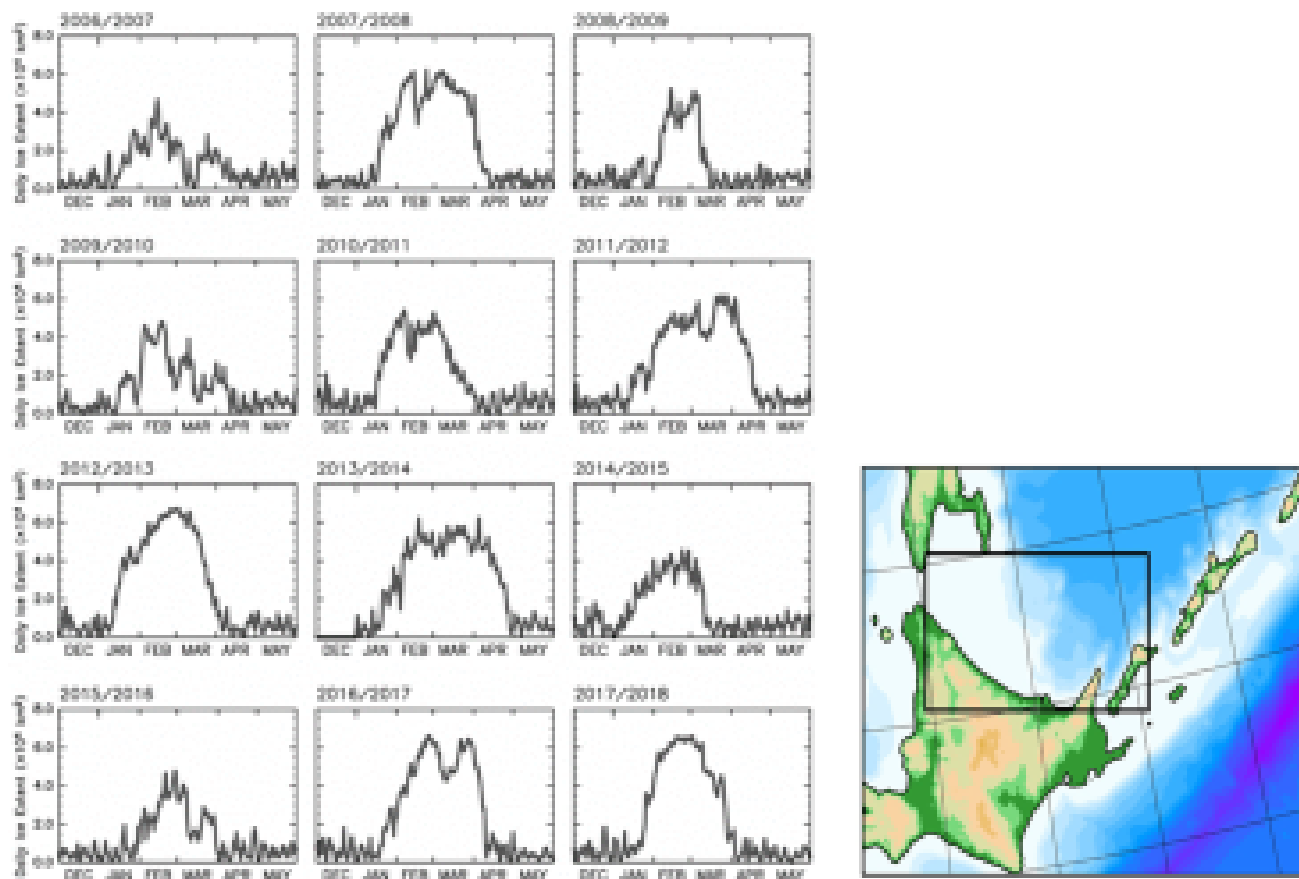


図1 オホーツク海南部（右図の黒枠内）での海水域面積の季節進行(平成 18 年～平成 30 年 (2006 年～2018 年))

出典：National Snow and Ice Data Center 提供の Sea Ice Concentrations from Nimbus-7 SMMR and DMSP SSM/I-SSMIS Passive Microwave Data から算出

分類		モニタリング調査	調査実施主体
①海洋環境	海水	海水域面積の長期変化傾向（オホーツク海）	気象庁

○海水域面積の長期変化傾向（オホーツク海）

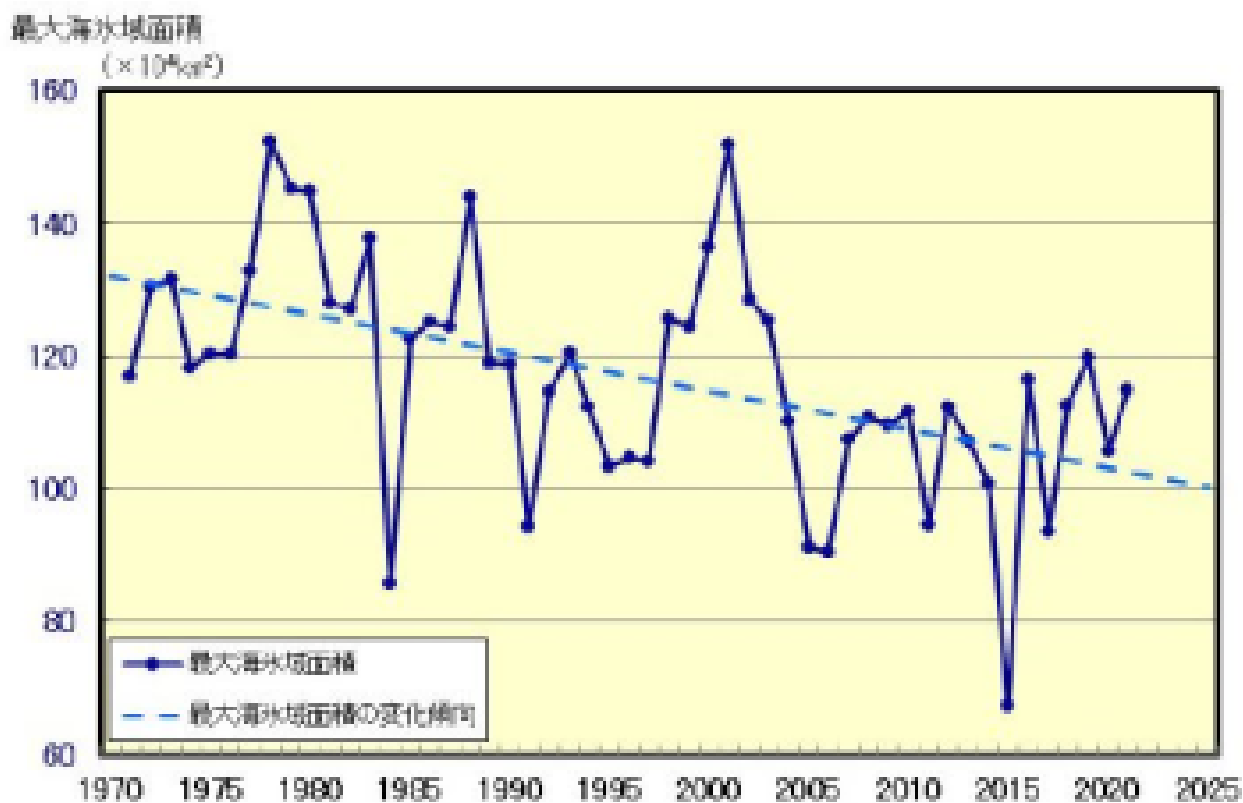


図1 オホーツク海の海水域面積の経年変化(昭和46年～令和3年(1971年～2021年))

オホーツク海の最大海水域面積(*1)は長期的に見ると減少しており、10年あたりオホーツク海の全面積の3.7%の海水域が消失している。

(*1) 海水域が年間で最も拡大した半旬の海水域面積。

出典：気象庁ウェブサイト

http://www.data.jma.go.jp/kaiyou/shindan/a_1/series_okhotsk/series_okhotsk.html

分類		モニタリング調査	調査実施主体
① 海洋環境	水温	平成 26 年(2014 年)度 北海道大学大学院水産科 大学院・修士論文	岡崎遼太郎

○羅臼沿岸域※における水温の経年変化

※羅臼漁協の岬町ウニセンター（昭和 34 年～平成 23 年（1969 年～2011 年））と共栄町苗場（昭和 34 年～平成 11 年（1969 年～1999 年））の取水した海水の水温

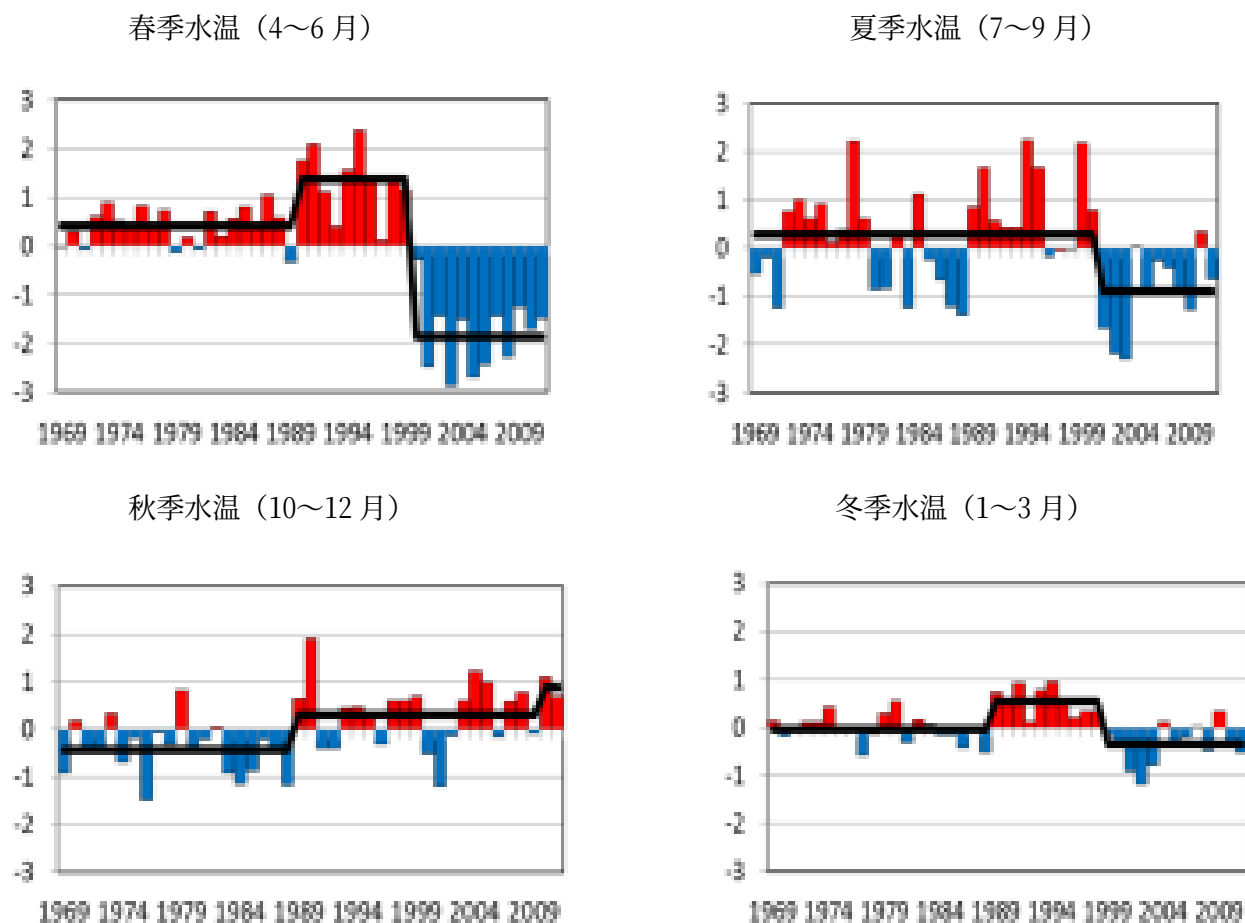


図 1 羅臼沿岸域における季節別水温偏差の推移

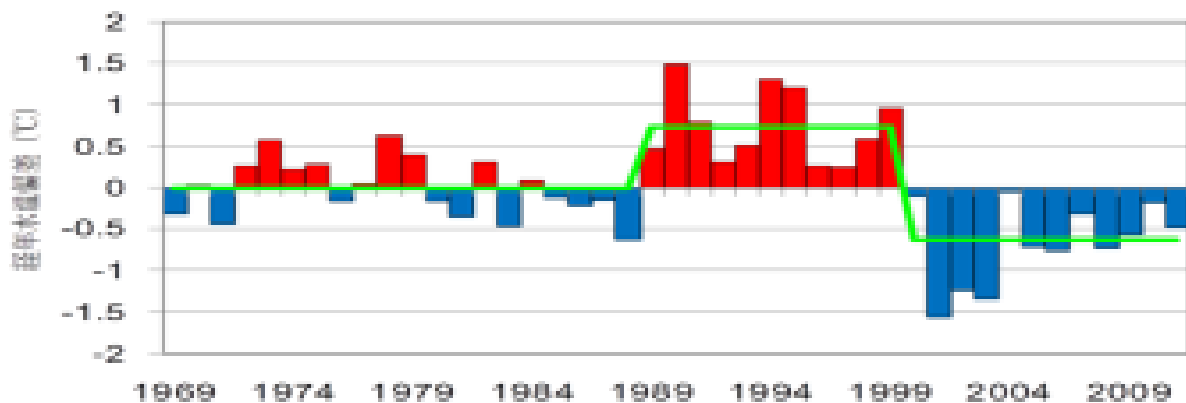


図 2 羅臼沿岸域における経年水温偏差

出典：岡崎遼太郎、北海道大学大学院水産科学院・修士論文、平成 26 年度(2014 年)

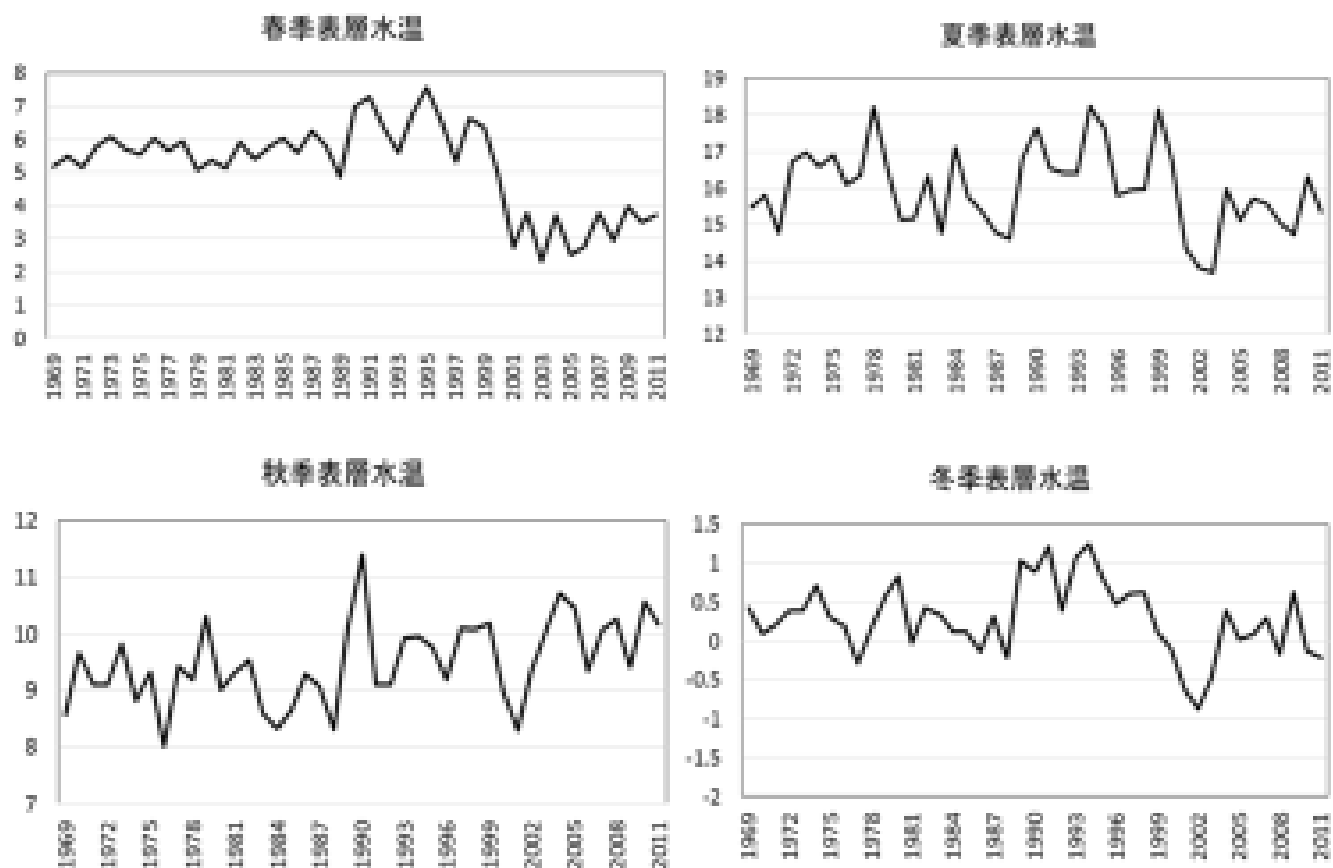


図3 羅臼沿岸域における季節別表層水温の推移①

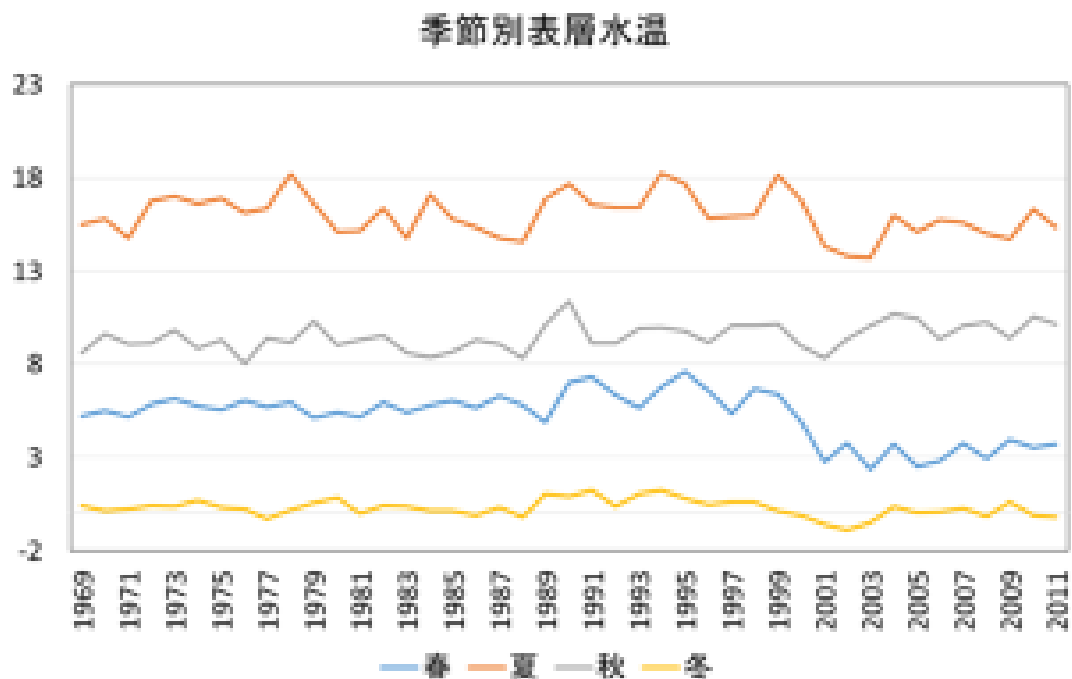


図4 羅臼沿岸域における季節別表層水温の推移②

出典：岡崎遼太郎、北海道大学大学院水産科学院・修士論文平成26年度(2014年度)

分類		モニタリング調査	調査実施主体
②魚介類	サケ類	知床ルシャ川等におけるサケ類の遡上数等調査事業報告書 ※奇数年調査	林野庁 北海道森林管理局

○ルシャ川及びテッパンベツ川におけるカラフトマスの遡上数（平成 31 年（2019 年））

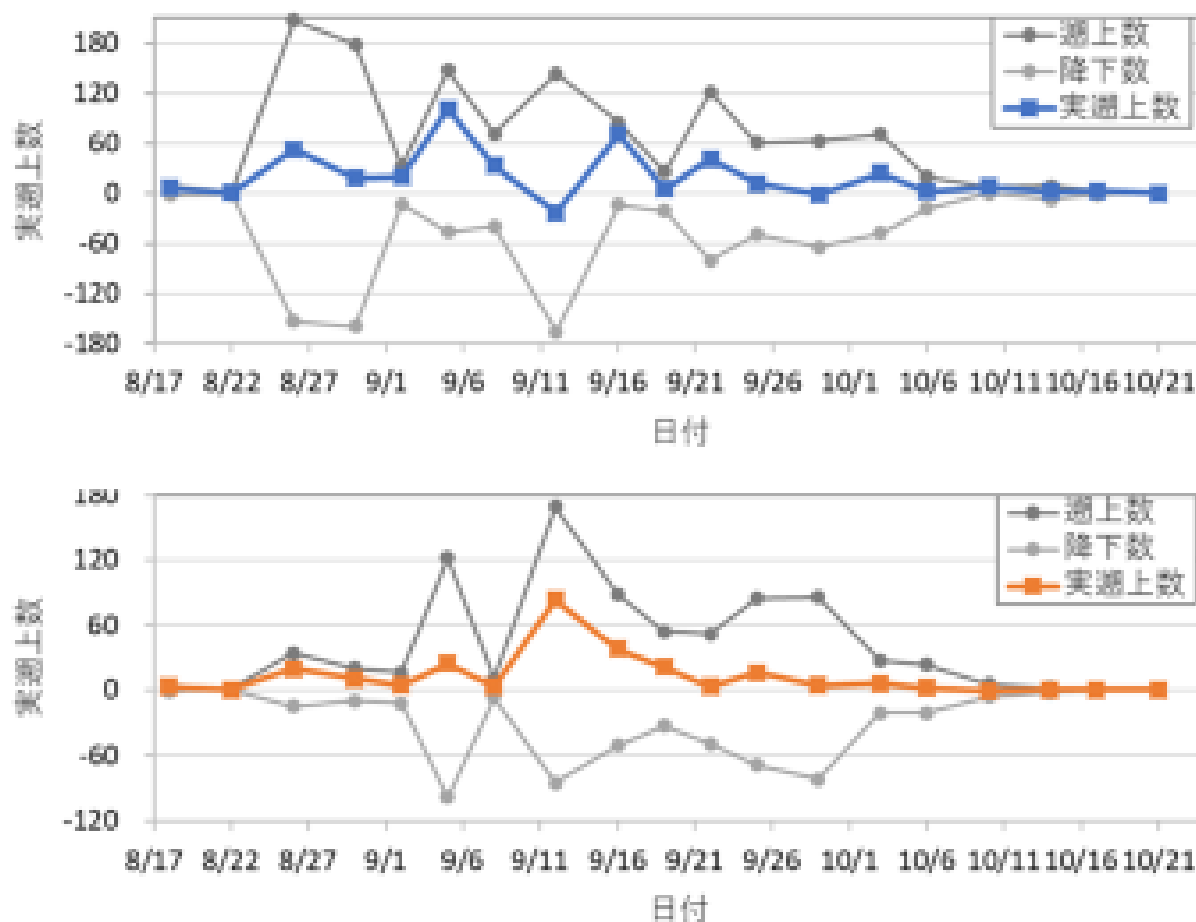


図1 ルシャ川（上）及びテッパンベツ川（下）における調査日ごとのカラフトマスの遡上数、降下数、及び実遡上数（遡上数－降下数）の推移。

それぞれ、8～16 時台の 2 時間毎に 20 分間で目視によりカウントされたカラフトマスの移動数の合計値

出典：北海道森林管理局「令和元年度（2019 年度）知床ルシャ川等におけるサケ類の遡上数等調査事業報告書」

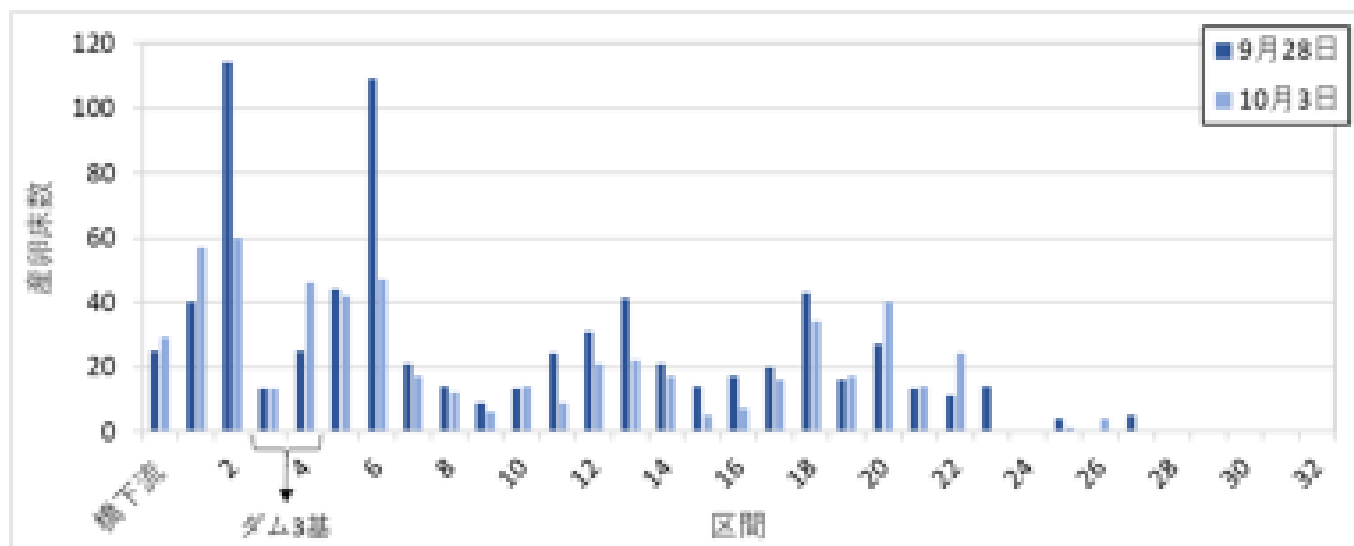


図2 ルシャ川におけるカラフトマスの調査日別、区間別産卵床数

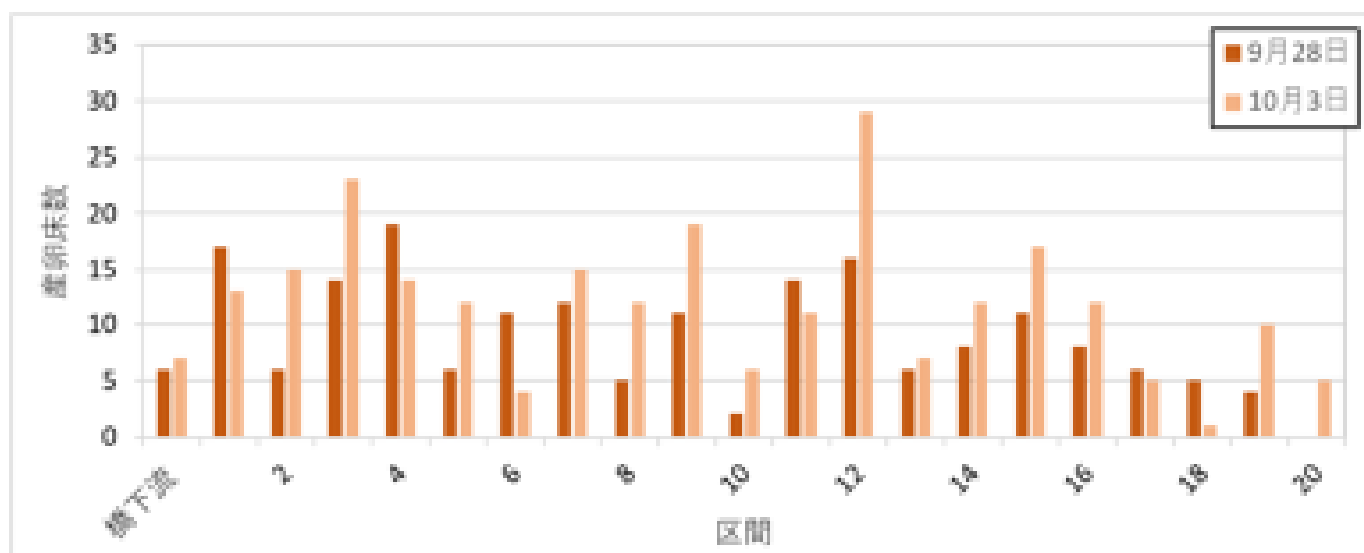


図3 テッパンベツ川におけるカラフトマスの調査日別、区間別産卵床数

出典：北海道森林管理局「令和元年度（2019年度）知床ルシャ川等におけるサケ類の遡上数等調査事業報告書」

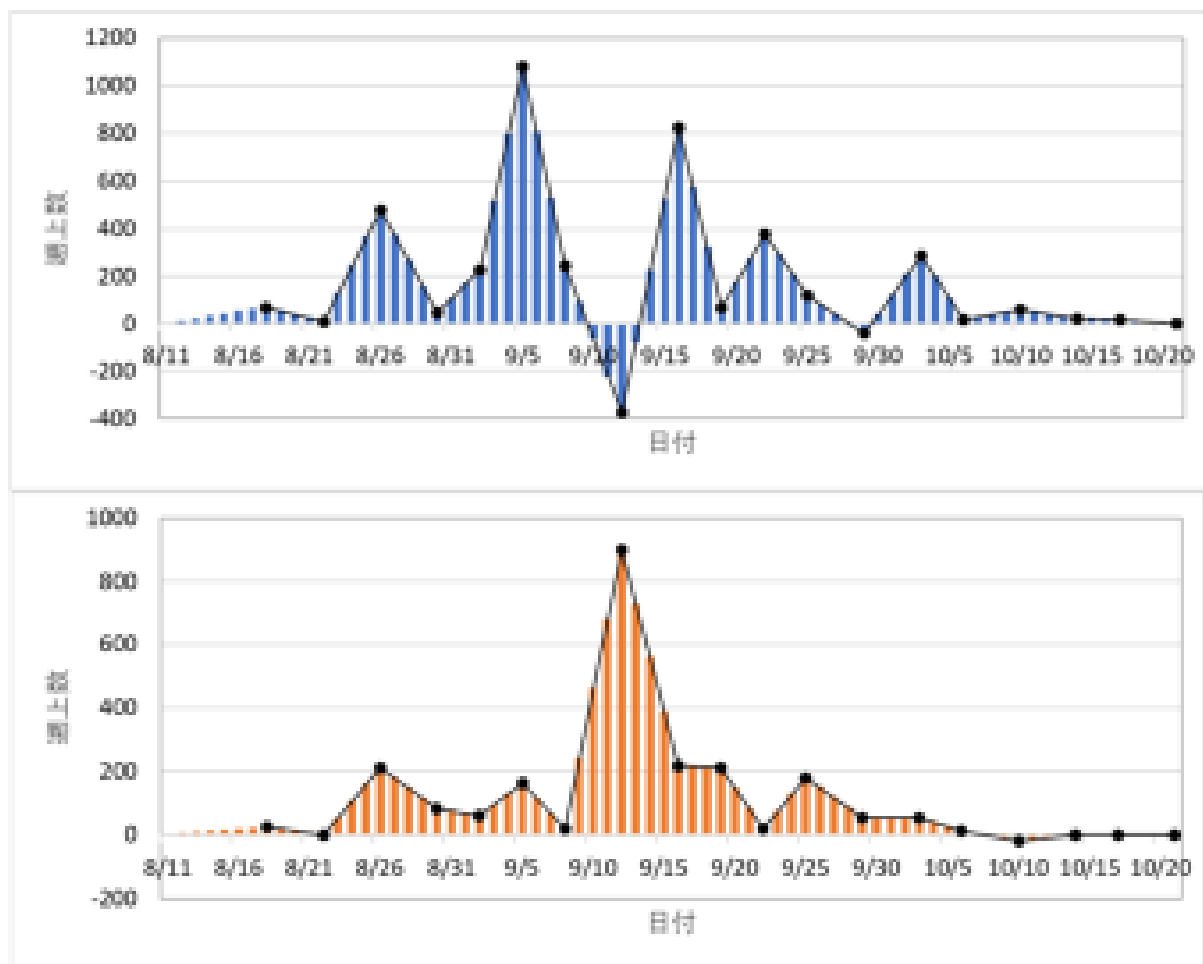


図4 ルシャ川（上）およびテッパンベツ川（下）における台形近似法（AUC 法）によるカラフトマスの推定遡上数（日割）

表1 本調査を含む過去のルシャ川及びテッパンベツ川におけるカラフトマスの推定遡上数及び調査の実施主体

年	ルシャ川				テッパンベツ川				調査実施主体	
	推定遡上数	標準誤差	95%信頼区間		推定遡上数	標準誤差	95%信頼区間			
H18	2006	58,000	-	31,000～82,000		-	-	-		横山ほか（2010）
H19	2007	35,000	-	19,000～49,000		-	-	-		横山ほか（2010）
H20	2008	10,000	-	7,000～21,000		-	-	-		横山ほか（2010）
H21	2009	-	-	-		-	-	-		-
H22	2010	-	-	-		-	-	-		-
H23	2011	-	-	-		-	-	-		-
H24	2012	19,905	2,885	14,386～25,810		3,369	570	2,307～4,550		北海道森林管理局
H25	2013	58,236	6,366	45,044～70,856		43,332	6,558	31,224～56,666		北海道森林管理局
H26	2014	-	-	-		-	-	-		-
H27	2015	4,287	502	3,319～5,266		1,860	222	1,341～2,210		北海道森林管理局
H28	2016	-	-	-		-	-	-		-
H29	2017	10,737	1,007	9,071～13,097		2,241	286	1,737～2,880		北海道森林管理局
H30	2018	-	-	-		-	-	-		-
H31(R1)	2019	11,838	2,047	7,934～15,930		8,052	1,481	5,369～11,128		本調査

出典：北海道森林管理局「令和元年度（2019 年度）知床ルシャ川等におけるサケ類の遡上数等調査事業報告書」

表2 ルシャ川及びテッパンベツ川における調査実施年の産卵床数及び産卵床密度

年	ルシャ川					テッパンベツ川				
	1回目		2回目			1回目		2回目		
	産卵床数	密度	産卵床数	密度		産卵床数	密度	産卵床数	密度	
H24	2012	326	0.010	379	0.011	115	0.006	273	0.015	
H25	2013	1,469	0.043	2,115	0.058	1,052	0.059	1,470	0.083	
H26	2014	-	-	-	-	-	-	-	-	
H27	2015	259	0.006	134	0.003	160	0.008	69	0.003	
H28	2016	-	-	-	-	-	-	-	-	
H29	2017	307	0.009	348	0.010	190	0.010	211	0.011	
H30	2018	682	0.019	536	0.015	-	-	-	-	
H31(R1)	2019	728	0.021	574	0.017	187	0.012	249	0.017	

出典：北海道森林管理局「令和元年度（2019年度）知床ルシャ川等におけるサケ類の遡上数等調査事業報告書」

分類		モニタリング調査	調査実施主体
② 魚介類	サケ類	令和2年(2020年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類モニタリング調査委託報告書	北海道

○ルシャ川、サシルイ川及びチエンベツ川における稚魚降下数調査

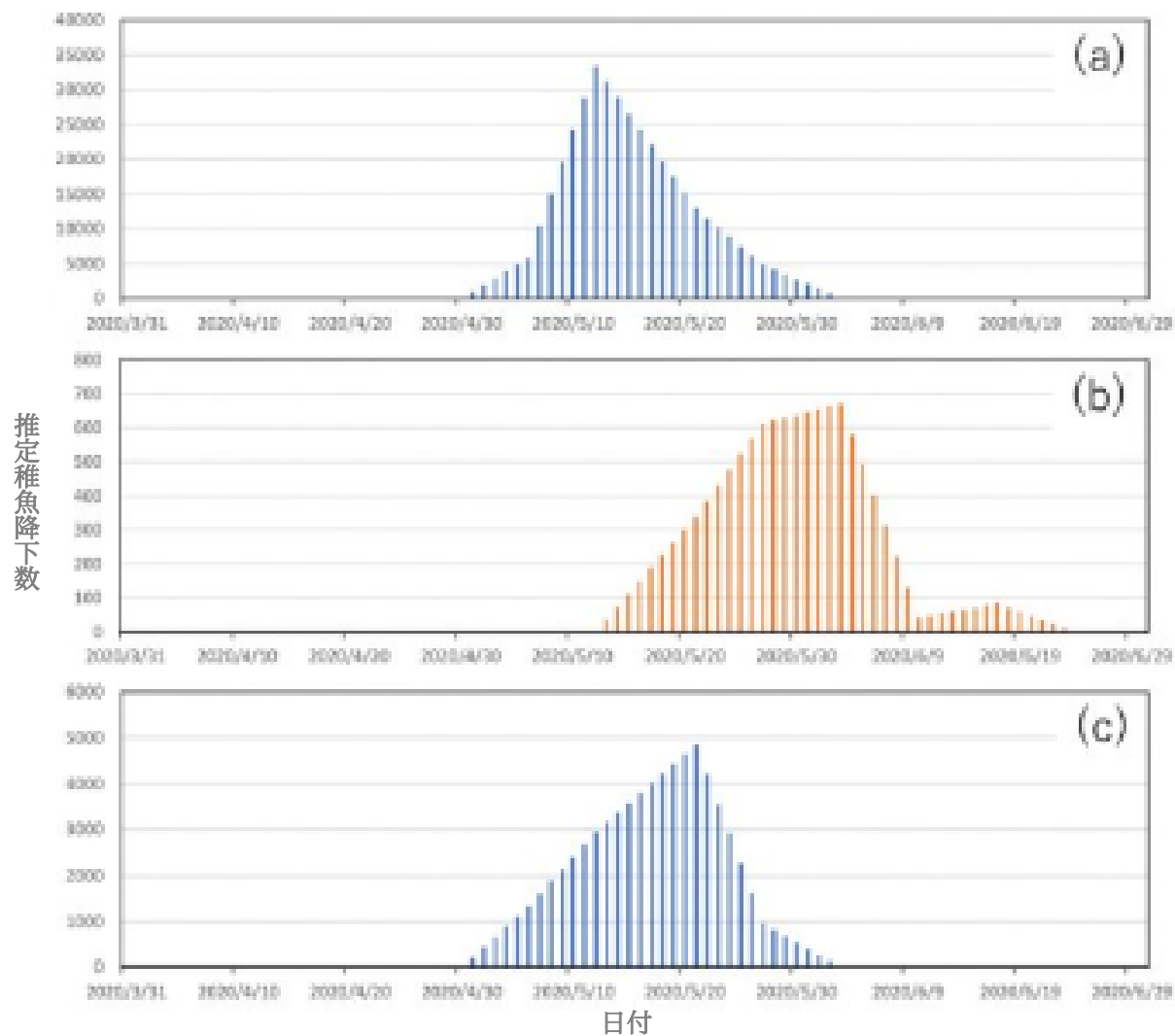


図1 ルシャ川におけるカラフトマスおよびシロザケの日別推定稚魚降下数

(a:カラフトマス下流、b:シロザケ下流、c:カラフトマス上流)

出典：北海道「令和2年(2020年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類モニタリング調査委託報告書」

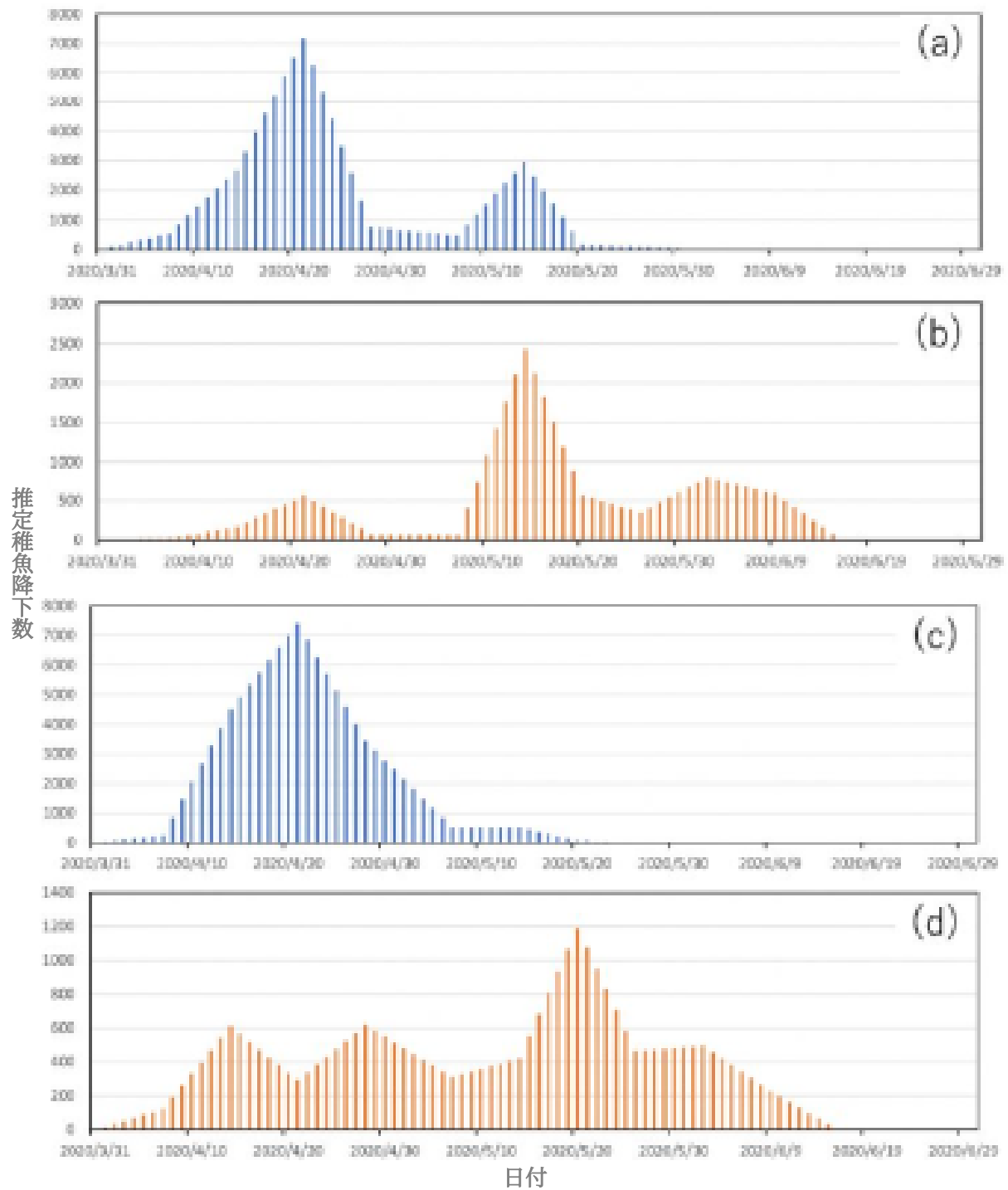


図2 サシルイ川におけるカラフトマスおよびシロザケの日別推定稚魚降下数

(a:カラフトマス下流、b:シロザケ下流、c:カラフトマス上流、d:シロザケ上流)

出典：北海道「令和2年(2020年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類モニタリング調査委託報告書」

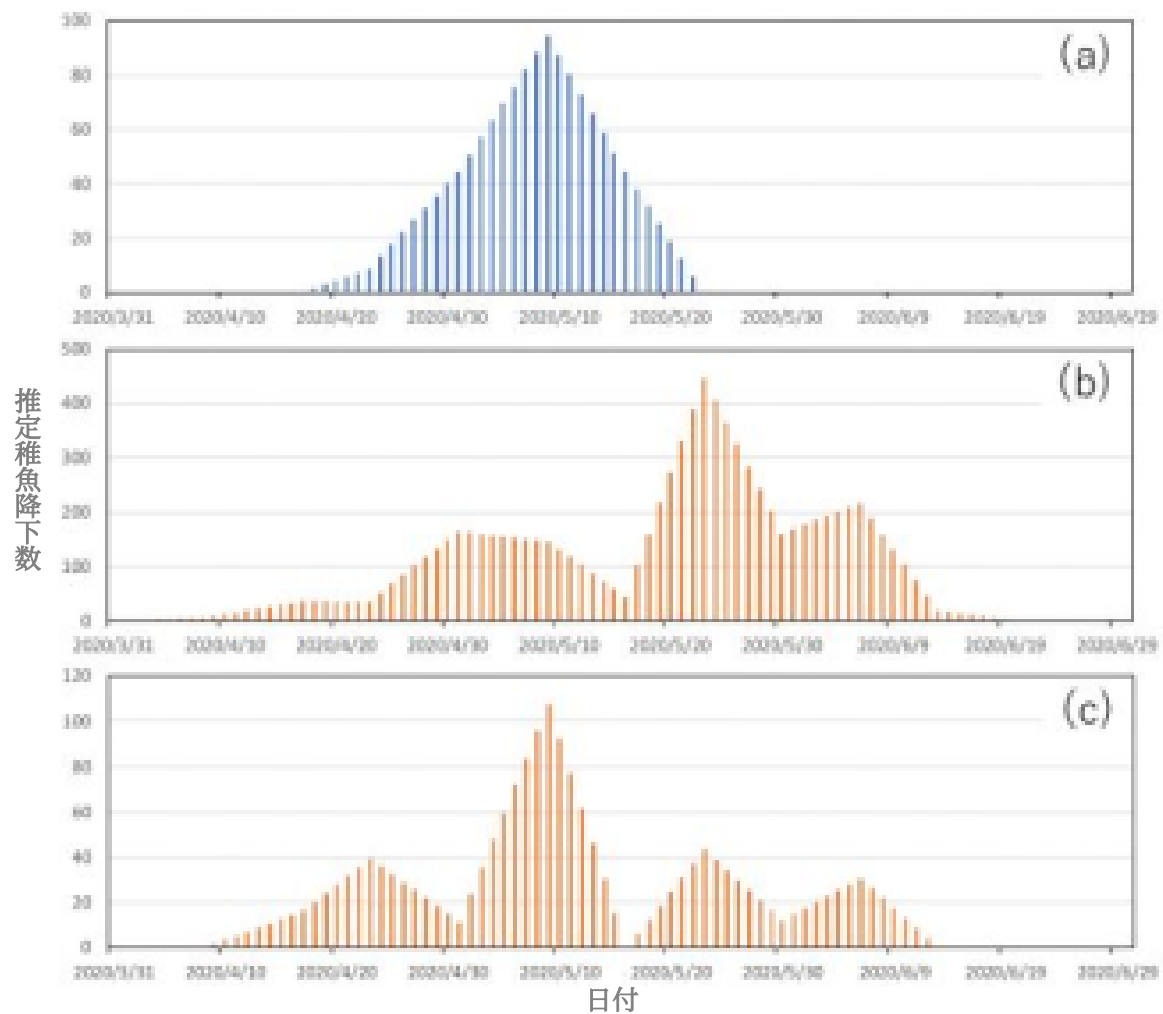


図3 チエンベツ川におけるカラフトマスおよびシロザケの日別推定稚魚降下数
(a:カラフトマス下流、b:シロザケ下流、c:シロザケ上流)

出典：北海道「令和2年(2020年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類モニタリング調査委託報告書」

○ルシャ川、サシルイ川及びチエンベツ川における産卵床数等調査

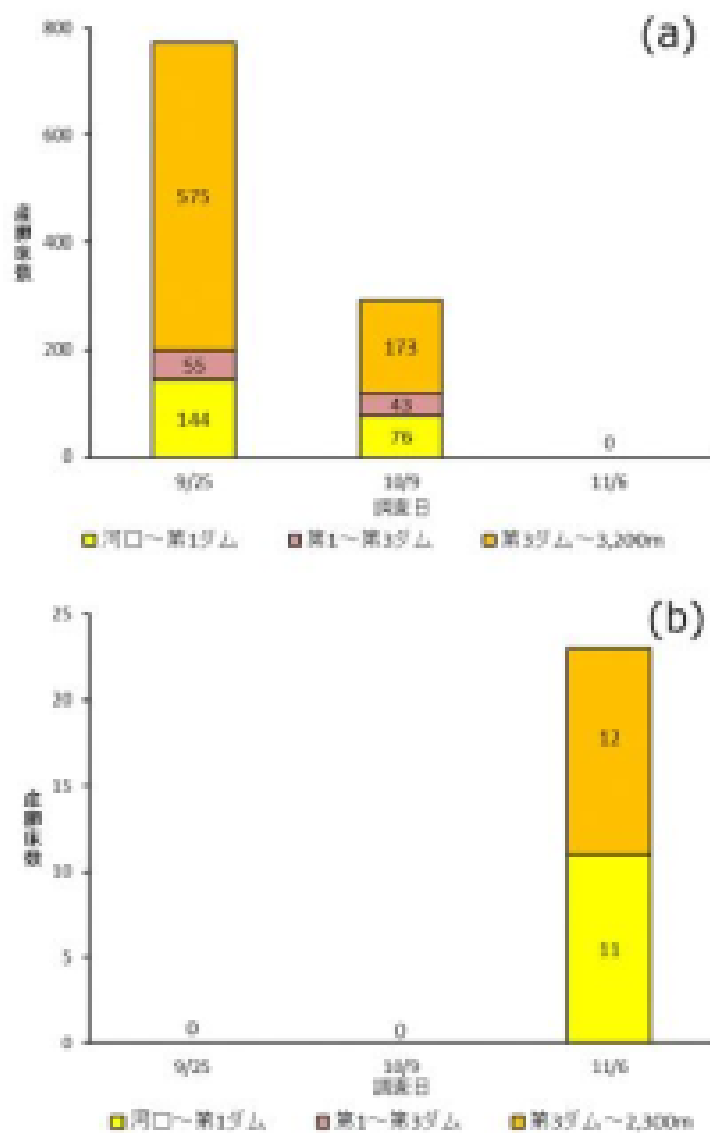


図4 ルシャ川におけるカラフトマスおよびシロザケの河川工作物間
上下流別の産卵床数 (a:カラフトマス、b:シロザケ)

出典：北海道「令和2年(2020年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類モニタリング調査委託報告書」

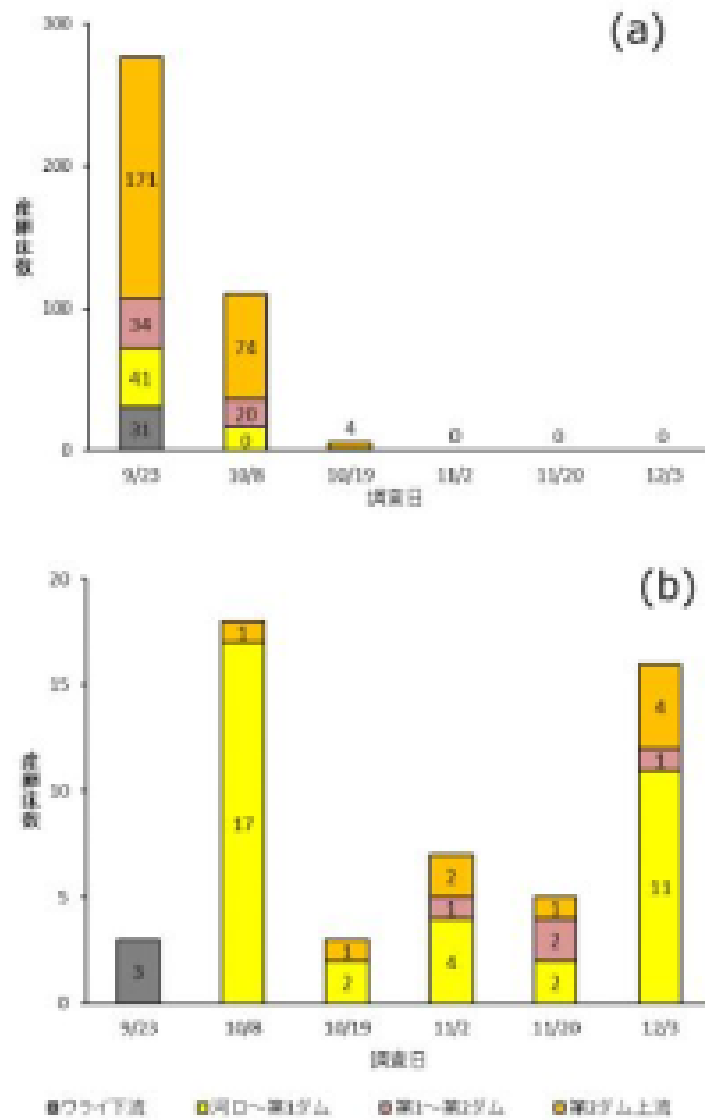


図5 サシリイ川におけるカラフトマスおよびシロザケの河川工作物間

上下流別の産卵床数 (a:カラフトマス、b:シロザケ)

出典：北海道「令和2年(2020年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類モニタリング調査委託報告書」

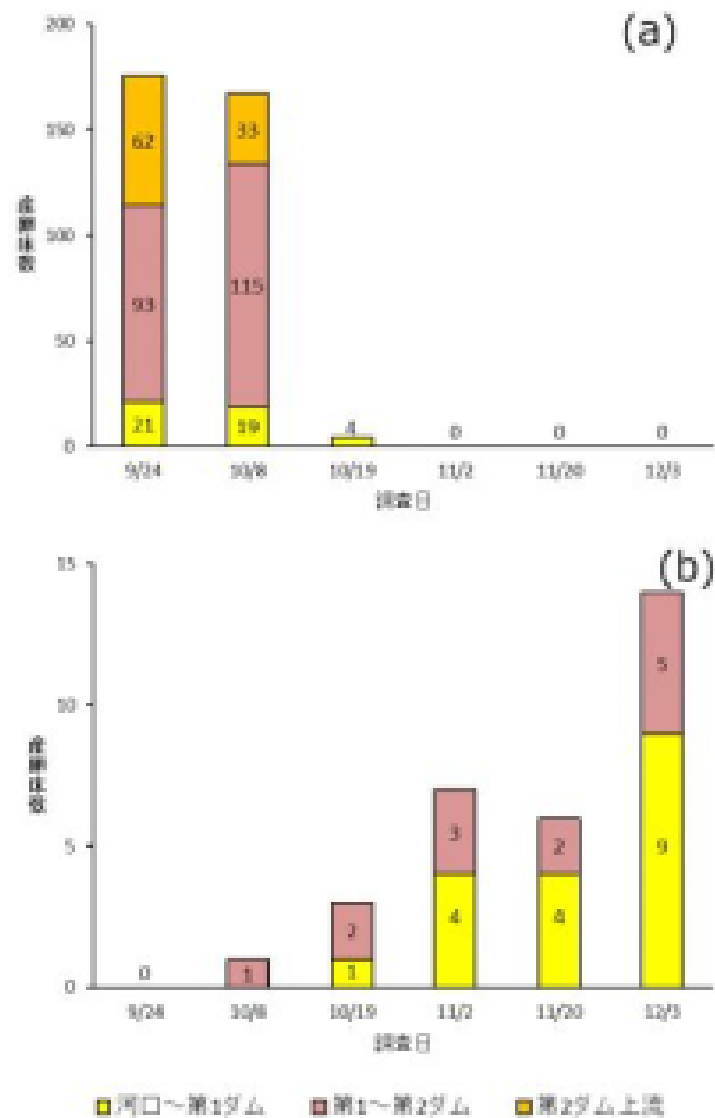


図6 チエンベツ川におけるカラフトマスおよびシロザケの河川工作物間

上下流別の産卵床数 (a:カラフトマス、b:シロザケ)

出典：北海道「令和2年(2020年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類モニタリング調査委託報告書」

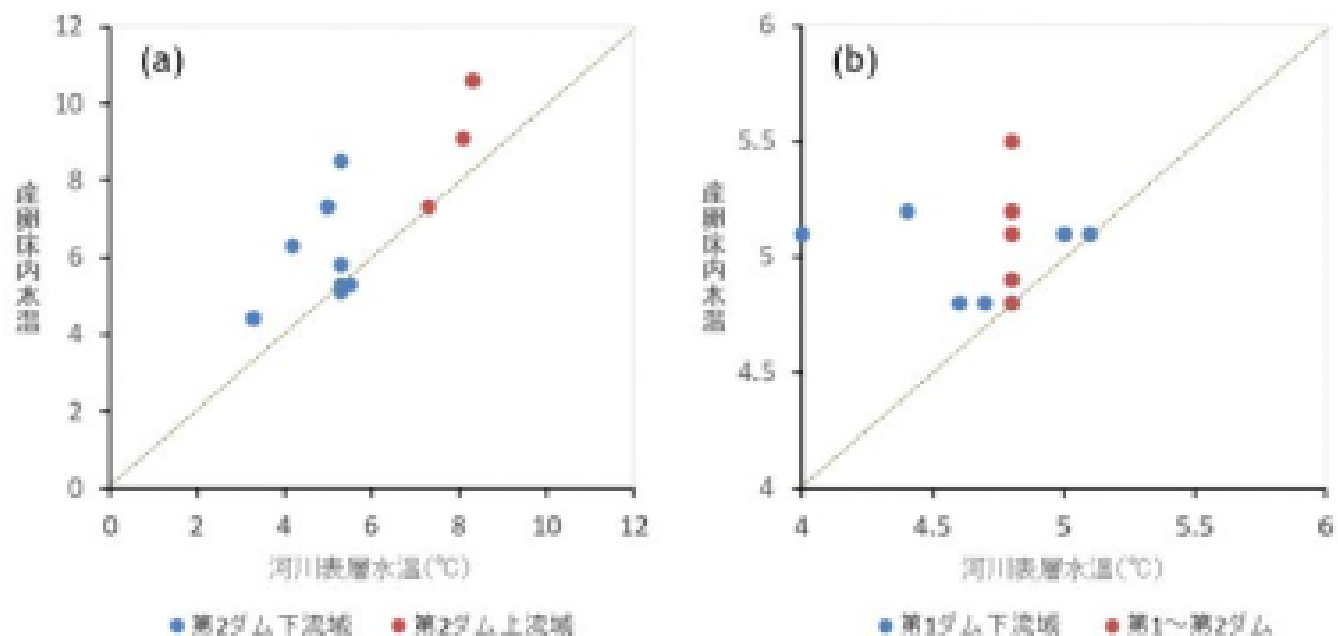


図7 サシルイ川およびチエンベツ川における産卵床内水温と河川表層水温の関係
(a:サシルイ川、b:チエンベツ川)

出典：北海道「令和2年(2020年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類モニタリング調査委託報告書」

分類		モニタリング調査	調査実施主体
③ 魚介類	サケ類	平成 31 年(2019 年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書	北海道

○ルサ川におけるカラフトマスの遡上数（令和元年（2019 年））

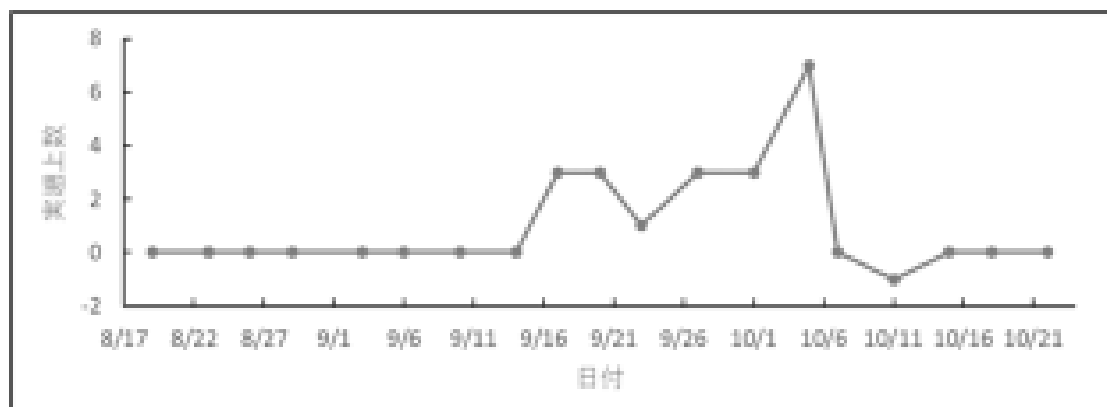


図1 調査日ごとのカラフトマスの実遡上数（遡上数－降下数）の推移

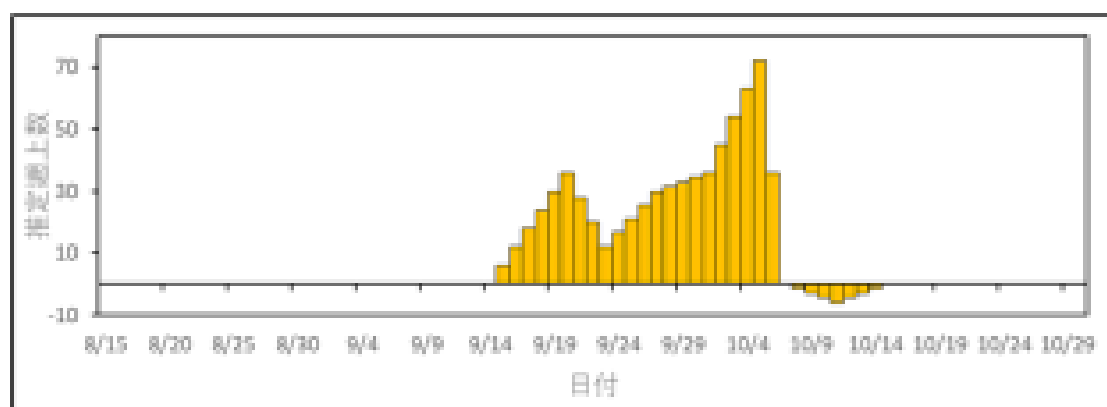


図2 ルサ川における台形近似法（AUC 法）によるカラフトマスの推定遡上数（日割）

出典：北海道「平成 31 年(2019 年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書」

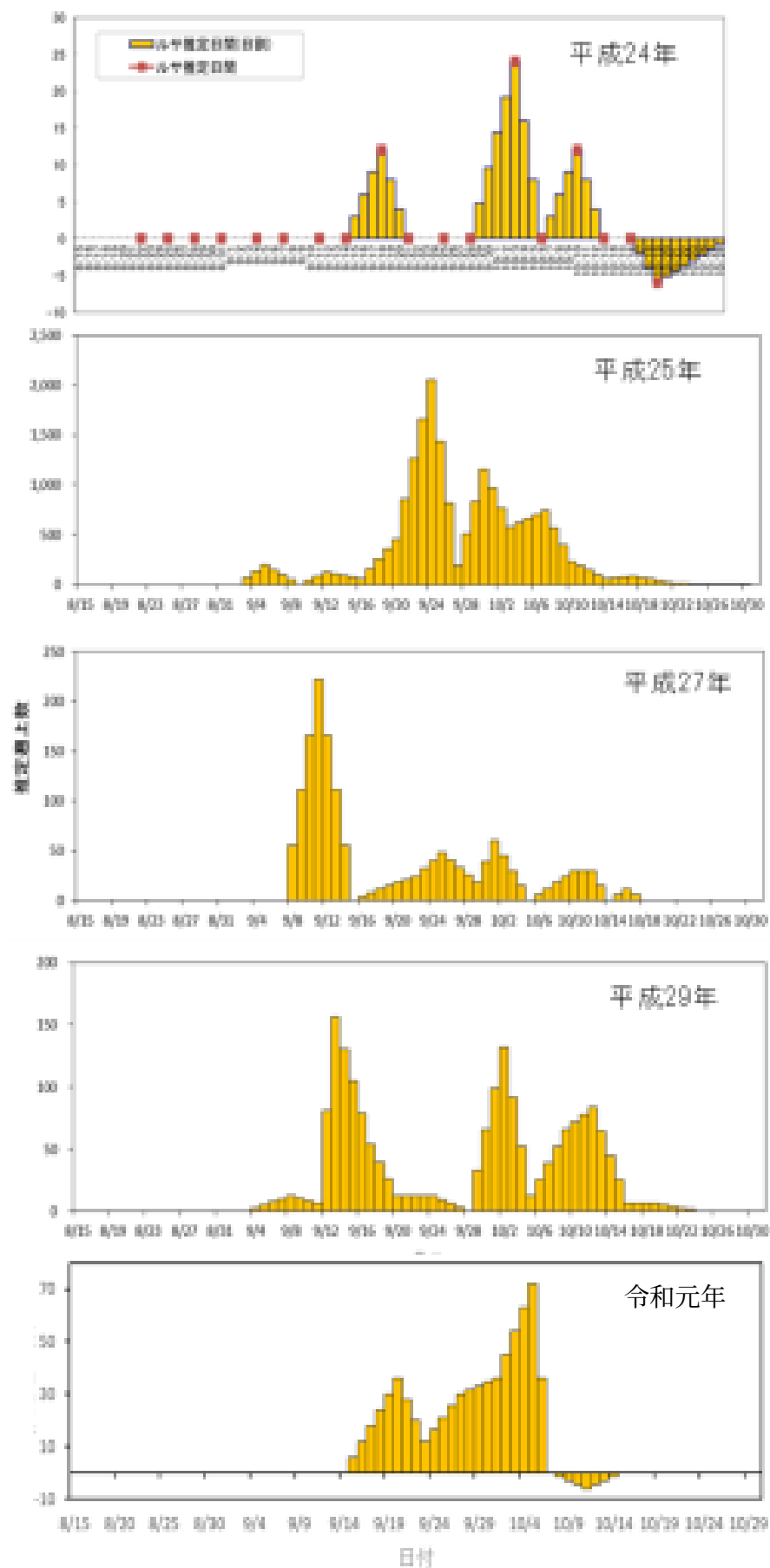


図3 平成24年（2012年）以降のルサ川における台形近似法（AUC法）によるカラフトマスの推定遡上数(日割)

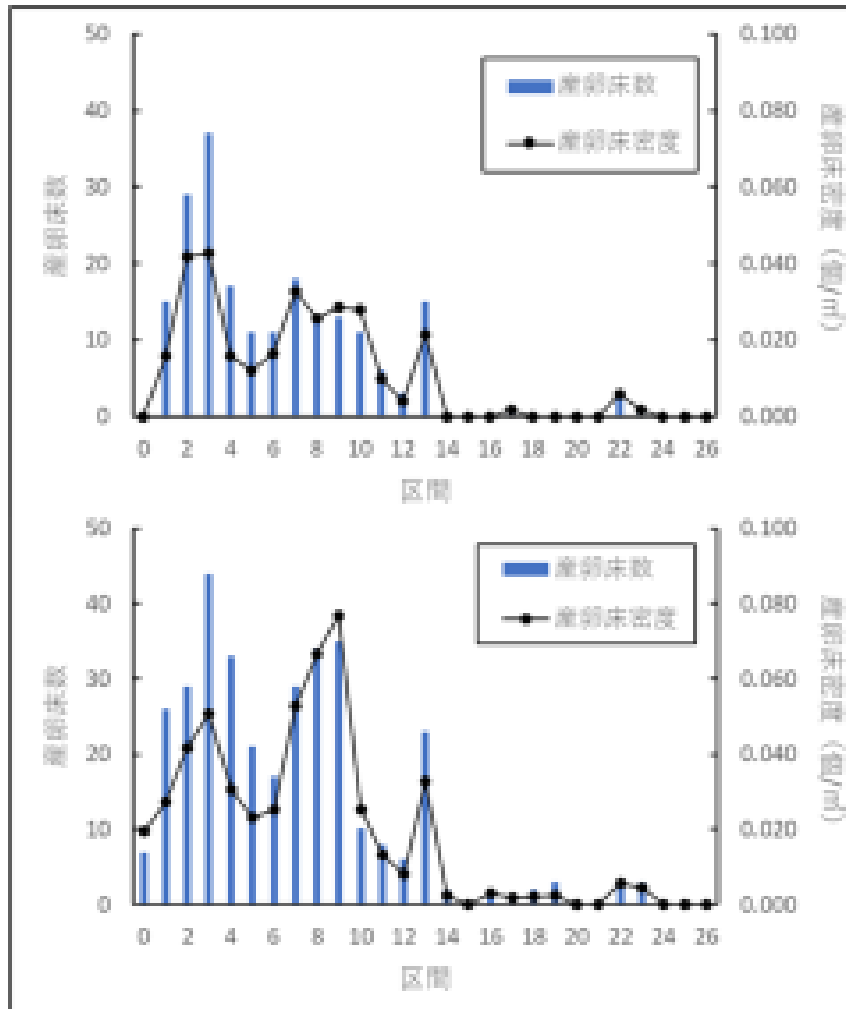


図4 9月26日（上）及び10月2日（下）のルサ川におけるカラフトマスの区間別産卵床数及び産卵床密度
出典：北海道「平成31年(2019年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書」

○サケ科魚類再生産状況等調査（令和元年（2019 年））

表1 ルシャ川における調査日及び調査時間別のカラフトマスとシロザケの稚魚捕獲数

調査時間	カラフトマス					シロザケ				
	5/23	5/30	6/7	6/12	6/20	5/23	5/30	6/7	6/12	6/20
17時台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18時台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19時台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20時台	21	1	0	0	0	0	1	1	0	0
21時台	16	2	0	0	0	2	2	4	0	0
22時台	13	1	0	0	0	0	2	4	0	0
23時台	6	0	-	-	-	0	1	-	-	-
24時台	1	-	-	-	-	0	-	-	-	-
合計	57	4	0	0	0	2	6	9	0	0

表2 算出された河川流量及び稚魚の日推定降下数

調査日	推定河川 流量(m ³ /min)	日推定降下数	
		カラフトマス	シロザケ
5/23	109.3	3,803	133
5/30	72.9	191	287
6/7	65.2	0	431
6/12	71.7	0	0
6/20	62.3	0	0

出典：北海道「平成 31 年(2019 年)知床世界自然遺産地域におけるサケ科魚類遡上状況調査報告書」

分類		モニタリング調査	調査実施主体
②魚介類	スルメイカ	令和3年度（2021年度）資源評価報告書	水産庁

○スルメイカ冬季発生系群



図1 スルメイカ冬季発生系群の分布域・産卵場・漁場形成模式図

出典：令和3年度（2021年度）資源評価報告書（簡易版）

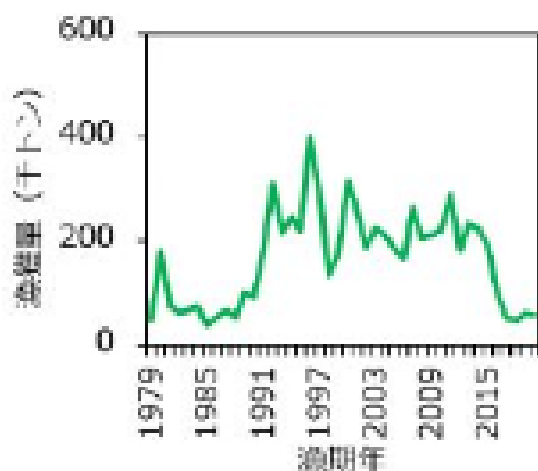


図2 スルメイカ冬季発生系群の漁獲量の推移

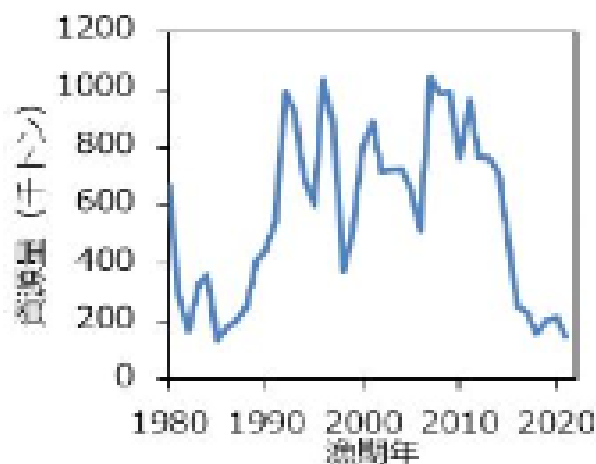


図3 スルメイカ冬季発生系群の資源量の推移

出典：令和3年度（2021年度）資源評価報告書（簡易版）

令和2年（2020年）の漁獲量は5.9万トンであった。系群全体の漁獲量は、昭和55年（1980年）代は低水準で推移し、平成元年（1989年）以降増加傾向に転じて平成8年（1996年）には約40.1万トンになった。その後は比較的安定して推移していたが、平成28年（2016年）以降大きく減少している。

資源量は、昭和56年（1981年）～昭和63年（1988年）は40.0万トン以下で推移していたが、平成元年（1989年）以降増加して平成8年（1996年）には103.8万トンに達した。その後は大きく変動する年があるものの、概ね50万～100万トンで推移していたが、平成27年（2015年）以降大きく減少に転じ、令和3年（2021年）は14.9万トンと推定された。

○スルメイカ秋季発生系群



図4 スルメイカ秋季発生系群の分布域と産卵場

出典：令和3年度（2021年度）資源評価報告書（簡易版）

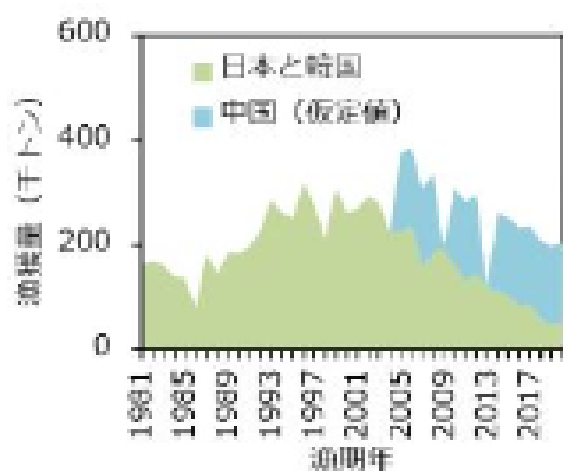


図5 スルメイカ秋季発生系群の漁獲量の推移

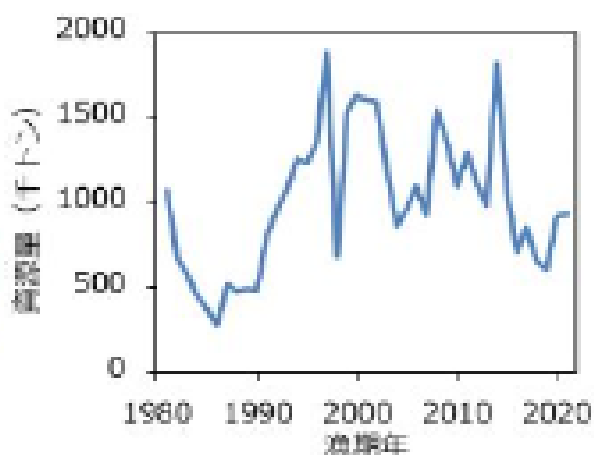


図6 スルメイカ秋季発生系群の資源量の推移

出典：令和3年度（2021年度）資源評価報告書（簡易版）

漁獲量は昭和55年（1980年）代で少なく、平成2年（1990年）代に増加し平成8年（1996年）に31.8万トンになった。中国の漁獲量仮定値を含めると平成17年（2005年）～平成18年（2006年）をピークに減少傾向で、令和2年（2020年）の漁獲量は日韓で5.4万トン、中国の漁獲量仮定値（15万トン）を含めると20.4万トンである。

資源量は昭和58年（1983年）～平成2年（1990年）に50万トン前後で推移していたが、平成2年（1990年）代に増加し、平成9年（1997年）に189万トンとなった。その後は大きく変動する年があるものの、平成26年（2014年）まで比較的高い水準で推移していたが、平成27年（2015年）～令和元年（2019年）では減少、令和2年（2020年）に増加した。令和3年（2021年）の資源量は93.1万トンであった。

分類		モニタリング調査	調査実施主体
③海棲哺乳類	ゴマフアザラシ	羅臼海域での有害駆除個体調査	北の海の動物センター

○個体特性

調査・モニタリング名	羅臼海域での有害駆除個体調査
主な内容	来遊状況の調査及び有害駆除されたアザラシの食性、DNA、繁殖などの解析
対象地域	羅臼町
頻度	1～3 月
調査主体	特定非営利活動法人 北の海の動物センター
調査概要	【調査時期】 ・平成 25 年～平成 26 年（2013 年～2014 年） 【調査個体】 ・羅臼町で有害駆除されたゴマフアザラシ 4 2 個体を調査 胃、筋肉を採取し、胃より食性分析を実施、今後、筋肉及び魚類から安定同位体分析を実施予定 【出現内容及び頻度】 ・春期（4 月～6 月）は、魚類（9 科 12 種）＋頭足類（2 科 2 種）（n=15） ・コマイ 57.1%、エビ類 50%、キュウリウオ 35.7% ・冬期（12 月～3 月）は、魚類（7 科 9 種）＋頭足類（1 科 1 種）（n=9） ・コマイ 80%、スケトウダラ 70%、スルメイカ 60% 【結果】 ・従来通り、冬期は、スケトウダラを始めとするタラ科魚類の利用が多かったが、スケトウダラよりもコマイの利用頻度の方が高かった。 ・冬期と春期を比較すると、春期の方が色々な餌生物を利用していることが明らかになった。 ・春期は頭足類、冬期はカレイ類が利用されていた。" 【その他】 ・今後、安定同位体解析を行う予定。

(参考)

○オホーツク海全体に生息するゴマフアザラシの個体数について（参考文献からの推察）

○1968年～1969年のオホーツク海に生息するゴマフアザラシの推定数は170,000頭
（下記論文①及び③より引用）

○商業捕獲が制限された後の1976年～1979年の200,000頭に増加
（下記論文②及び③より引用）

その後、商業捕獲は中止されたため、さらに個体数が増加していると推測される。
それに伴い、北海道へ来遊する個体数が増加している。
特に、日本海側では顕著（オホーツク海側では定量的な調査ができていない）。

出典：

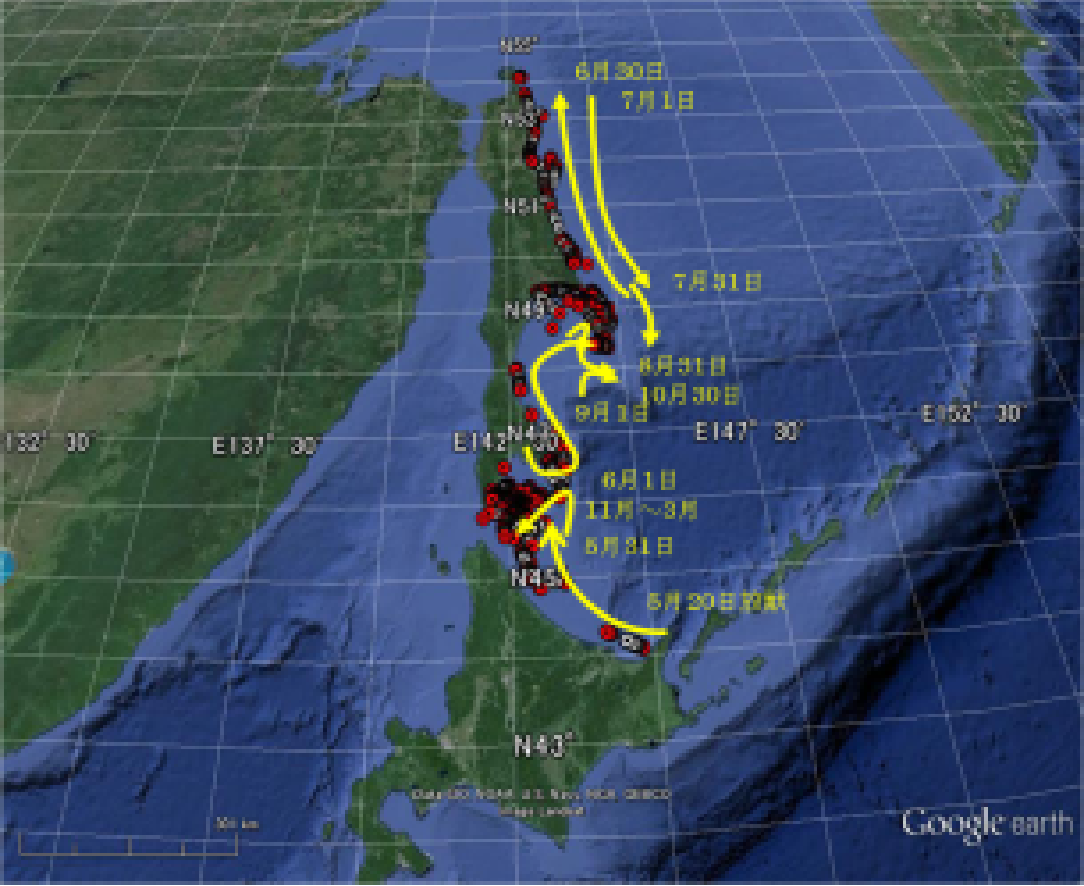
①Fedoseev G. A. 1970 Distribution and numbers of seals off Sakhalin Island. Izvestiya TINRO 71:319-324.

②Fedoseev G. A. 1984 Population structure, current status, and perspectives for utilization of the ice-inhabiting forms of pinnipeds in the northern part of the Pacific Ocean. In: Marine Mammals. pp. 130 -146. Nauka, Moscow.

③Mizuno, A. W., A Wada, T. Ishinazaka, K. Hattori, Y. Watanabe, and N. Ohtaishi. 2002 Distribution and abundance of spotted seals *Phoca largha* and ribbon seals *Phoca fasciata* in the southern Sea of Okhotsk, Japan. Ecological Research 17:79-96.

分類		モニタリング調査	調査実施主体
③海棲哺乳類	ゴマフアザラシ	羅臼海域で混獲個体への発信機装着	北の海の動物センター

○個体の移動

調査・モニタリング名	羅臼海域で混獲個体への発信機装着
主な内容	来遊状況の調査
対象地域	羅臼町
頻度	5月
調査主体	特定非営利活動法人 北の海の動物センター
調査概要	【調査時期】 - 平成26年（2014年）5月20日～平成27年（2015年）4月25日 【調査個体】 - 羅臼町峰浜で定置網に混獲した個体（体重32kg、全長117.4cm、体長101.5cm） - 発信機を装着し、網走の海岸から放獣 【結果】  - 発信機装着5月20日放獣から翌年4月25日まで、ほぼ1年間移動を追跡できた。 - この個体の夏の生息地は、テルベニア湾近辺だと考えられた。 これまで焼尻や抜海で発信機を装着した個体と同様の場所を夏の生息地にしていた。 - 夏の生息地へ移動するまえに、サハリン北部まで行って戻って夏の生息地へ、その後夏の生息地から秋口には南下してサハリンのアニア湾を利用。

分類		モニタリング調査	調査実施主体
③海棲哺乳類	ゴマフアザラシ	羅臼町峰浜地区における 4月～6月の刺網の混獲状況	小林委員

○羅臼町峰浜地区における4月～6月の刺網の混獲状況（平成19年～令和元年（2007年～2019年））

→令和2年（2020年）から操業なし

年度	ゴマフ	クラカケ	ワモン	アゴヒゲ	合計
2007	0	0	0	0	0
2008	5	1	0	0	6
2009	3	0	0	0	3
2010	2	1	1	0	4
2011	0	1	0	0	1
2012	3	0	0	0	3
2013	3	0	0	0	3
2014	18	5	1	1	25
2015	0	0	0	0	0
2016	0	0	0	0	0
2017	0	1	0	0	1
2018	0	0	0	0	0
2019	0	0	0	0	0
合計	34	9	2	1	46

（海域ワーキンググループ小林委員提供）

分類		モニタリング調査	調査実施主体
③海棲哺乳類	トド	知床半島東岸におけるトドの越冬来遊状況	知床財団

定点目視調査：

冬期（11～2 月中心）に知床半島東岸（根室海峡北部）の陸上地点からトドの目視調査を実施。

表 1 知床半島東岸におけるトドの越冬来遊状況（陸上からの目視調査における各年度最大カウント）

（頭）

2006/07冬季 (2006. 10. 21 ～ 2007. 4. 26)	2007/08冬季 (2007. 9. 30 ～2008. 3. 8)	2008/09冬季 (2008. 11. 3 ～ 2009. 3. 10)	2009/10冬季 (2009. 11. 16 ～ 2010. 2. 15)	2010/11冬季 (2010. 11. 15 ～ 2011. 2. 14)	2011/12冬季 (2011. 10. 22 ～2012. 2. 4)	2012/13冬季 (2012. 11. 21 ～ 2013. 2. 12)
95	98	60	126	179	128	131

2013/14冬季 (2013. 11. 2 ～2014. 2. 7)	2014/15冬季 (2014. 10. 25 ～ 2015. 2. 21)	2015/16冬季 (2015. 11. 7 ～ 2016. 2. 19)	2016/17冬季 (2016. 12. 19 ～ 2017. 2. 17)
110	103	88	105

（出典：石名坂ら(2009) 知床博物館研究報告 30:27-53., 知床財団独自調査事業データ（野生生物保護学会第17 回大会講演要旨集 pp.85-86 など）, Ishinazaka(2015) *Eumetopias jubatus* (Schreber,1776) In: The Wild Mammals of Japan. Second edition. Shoukadoh, Kyoto, pp.292-294)

分類		モニタリング調査	調査実施主体
④鳥類	海ワシ類	オオワシ・オジロワシ渡来数調査	知床財団

調査・モニタリング名	オオワシ・オジロワシ渡来数調査
主な内容	渡来個体数の調査
対象地域	羅臼町
頻度	12～4月
調査主体	公益財団法人知床財団
調査結果概要	オジロワシ・オオワシ合同調査グループの年1回の調査では把握しきれない越冬渡来数の状況を把握するために、羅臼町内の海岸線でカウント調査を行っている。知床財団の独自事業として行っており、成果の公表はされていないが、オジロワシ・オオワシの羅臼町への渡来数は、近年漸減から横ばいである。また、ワシ類にエサを与えている観光船が出港している際には、その付近にワシが集中して確認される状況が続いていることも分かっている。

分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑤地域社会	斜里町及び羅臼町における漁業生産の経年変化	鳥澤 雅

○斜里町および羅臼町における漁業生産の経年変化

羅臼側では、昭和 45 年（1970 年）代前半までの温暖期にはスルメイカ、昭和 55 年（1980 年）代末までの寒冷期にスケトウダラ、そして平成 2 年（1990 年）代以降の温暖期に、再びスルメイカが漁獲されている。

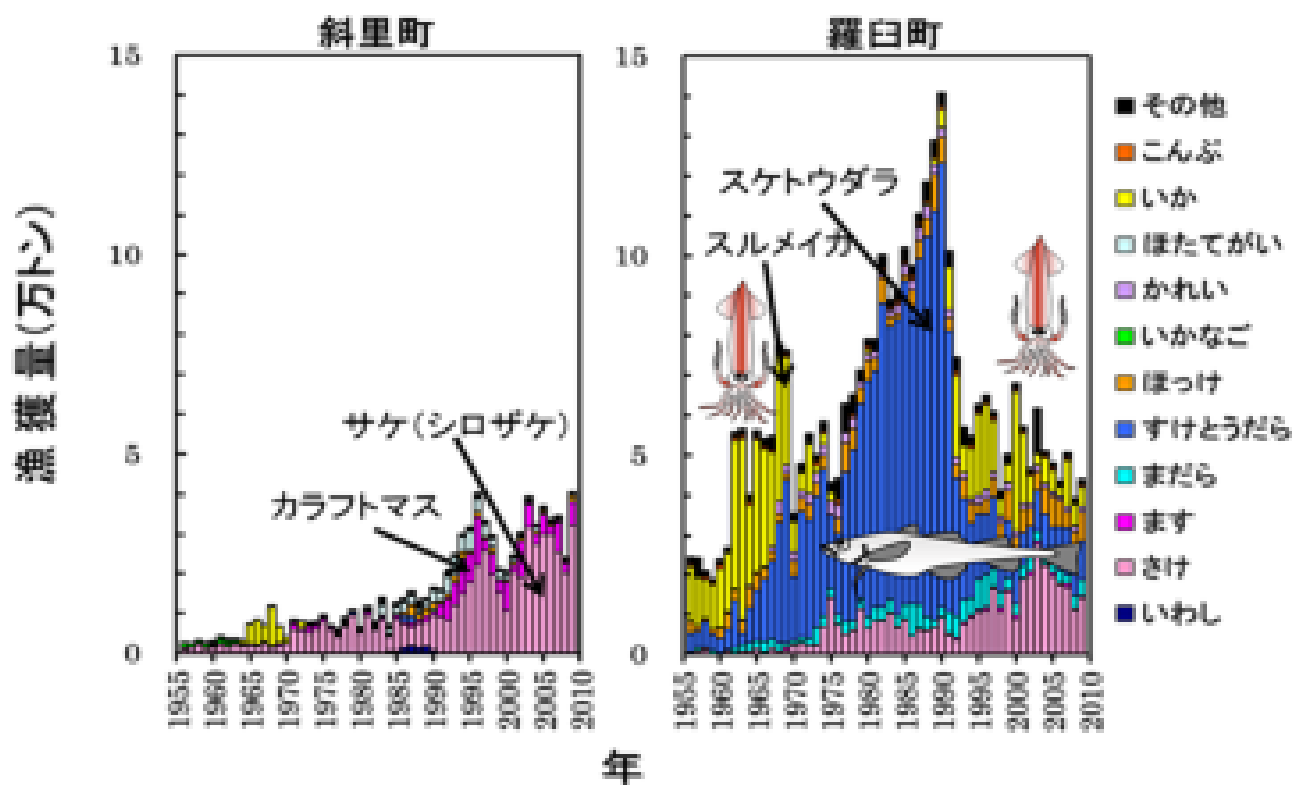


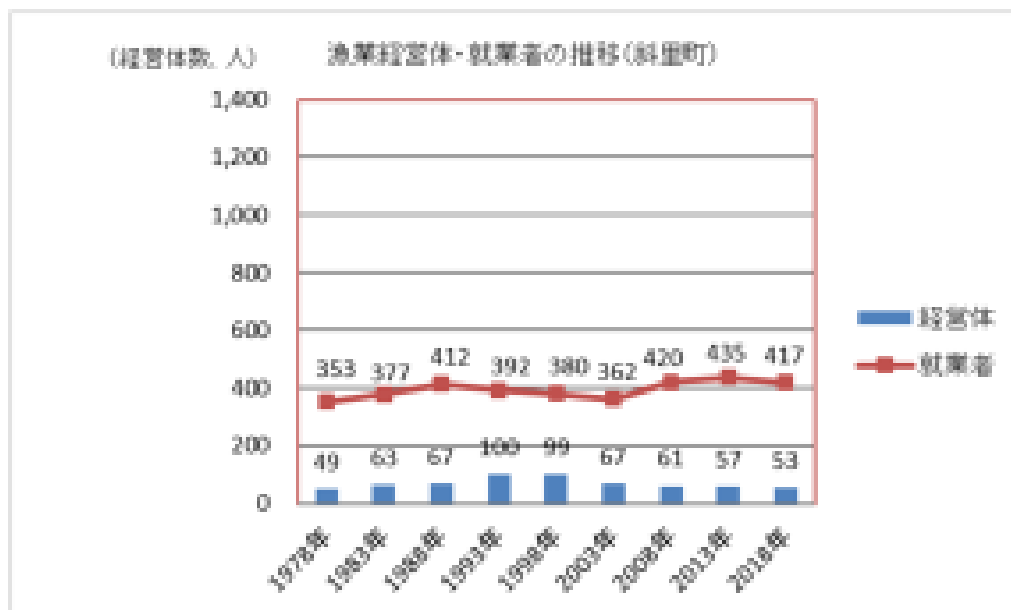
図1 斜里町及び羅臼町における漁業生産の経年変化

出典：斜里町および羅臼町における漁業生産の経年変化（鳥澤，2013）

分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑤地域社会	漁業センサス	農林水産省

[漁業経営体数・就業者数]

○斜里町



○羅臼町

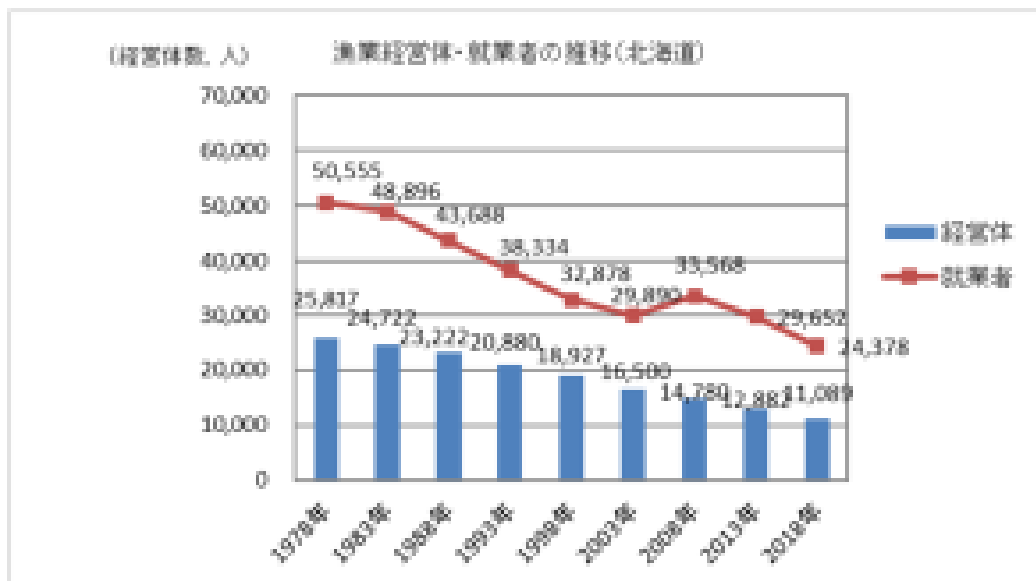


(注) 漁業就業者数は平成20年(2008年)から調査体系が変更された

図1 漁業経営体・就業者の推移(斜里町・羅臼町)

作図データ出典: 農林水産省「漁業センサス」

○北海道



(注) 漁業就業者数は平成 20 年(2008 年)から調査体系が変更された

図 2 漁業経営体・就業者の推移(北海道)

作図データ出典：農林水産省「漁業センサス」

[漁業就業者年齢別構成比の推移]

○斜里町

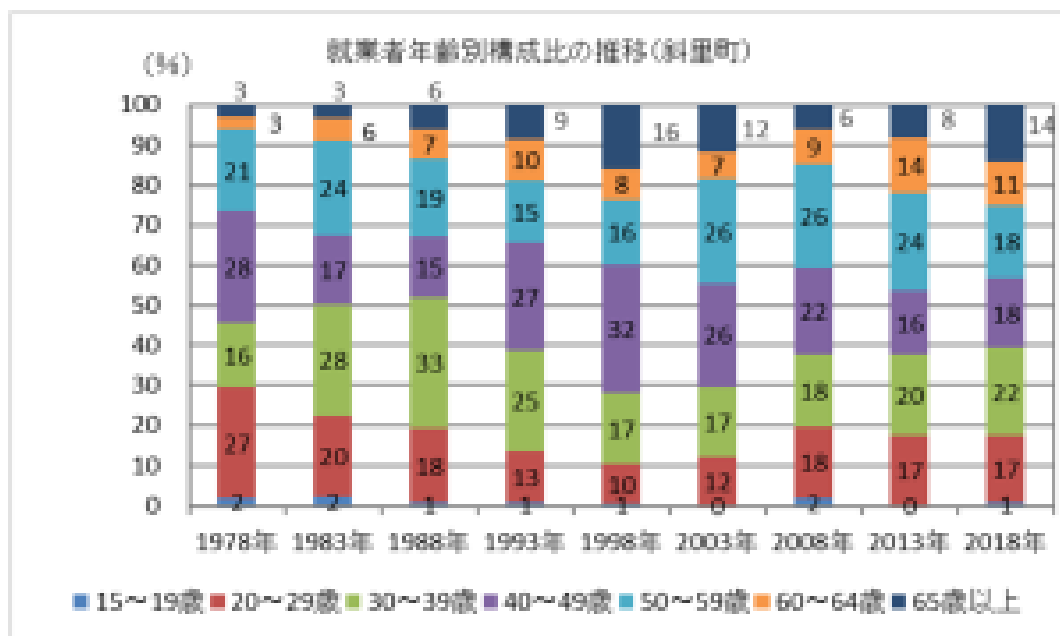


図 3 就業者年齢別構成比の推移(斜里町)

作図データ出典：農林水産省「漁業センサス」

○羅臼町

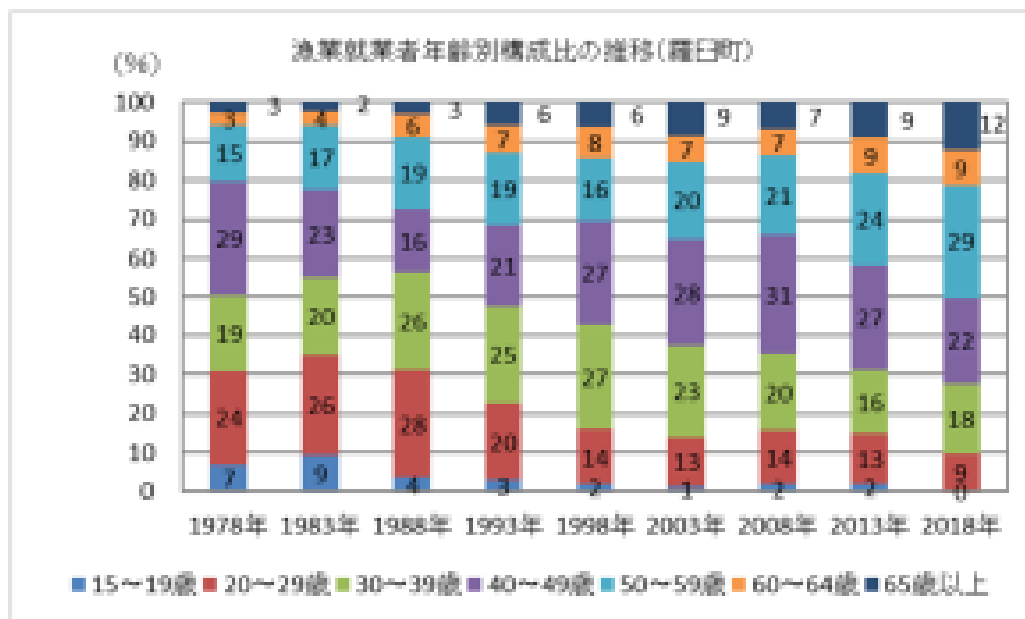


図4 就業者年齢別構成比の推移(羅臼町)
作図データ出典：農林水産省「漁業センサス」

○北海道

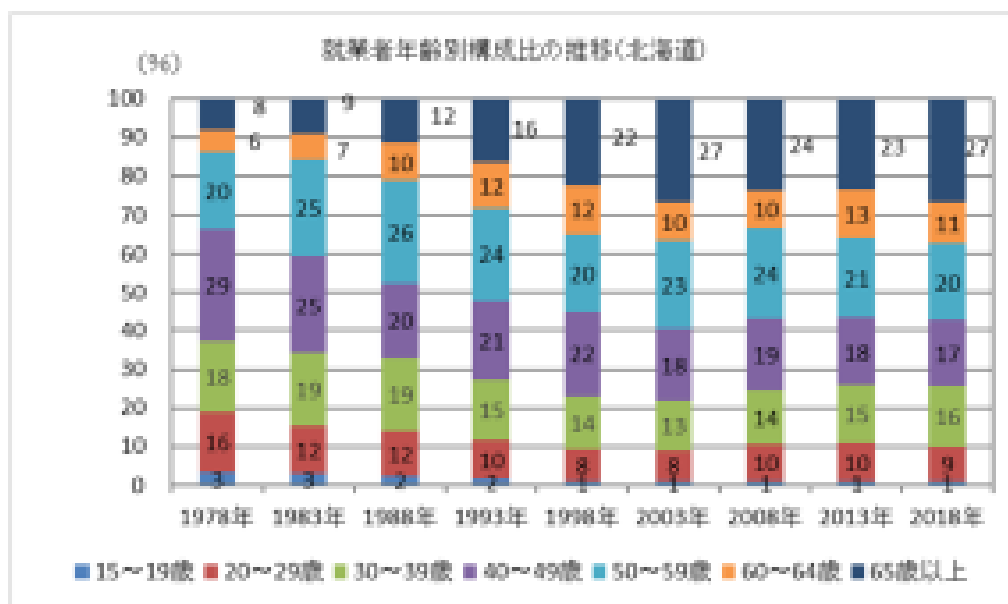


図5 就業者年齢別構成比の推移(北海道)
作図データ出典：農林水産省「漁業センサス」

分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑤地域社会	北海道漁船統計表	北海道

[海水動力漁船の推移]

○斜里町

表 1 海水動力船の推移（斜里町）

	総数		0t ～ 0.9t		1t ～ 2.9t		3t ～ 4.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012 年	185	1,170.50	38	20.26	68	108.19	23	104.50
2013 年	179	1,133.89	37	19.42	67	107.74	20	92.18
2014 年	176	1,149.70	37	19.42	66	105.80	16	73.87
2015 年	172	1,146.95	34	17.72	65	104.90	16	73.72
2016 年	172	1,120.79	33	17.22	68	111.24	16	73.72
2017 年	172	1,142.69	33	17.02	68	112.14	15	69.92
2018 年	167	1,114.38	31	15.82	67	109.64	15	69.92
2019 年	161	1,111.67	30	15.42	63	101.83	14	65.52
2020 年	165	1,134.16	31	16.12	65	105.62	14	65.52

	5t ～ 9.9t		10t ～ 14.9t		15t ～ 19.9t		20t ～ 29.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012 年	6	41.61	8	110.00	42	785.94	—	—
2013 年	6	41.61	9	124.00	40	748.94	—	—
2014 年	6	41.61	9	124.00	42	785.00	—	—
2015 年	6	41.61	9	124.00	42	785.00	—	—
2016 年	6	41.61	8	111.00	41	766.00	—	—
2017 年	6	41.61	7	98.00	43	804.00	—	—
2018 年	5	35.00	7	98.00	42	786.00	—	—
2019 年	4	25.90	7	98.00	43	805.00	—	—
2020 年	4	25.90	7	98.00	44	823.00	—	—

	30t ～ 49.9t		50t ～ 99.9t		100t ～199.9t		200t ～	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012 年	—	—	—	—	—	—	—	—
2013 年	—	—	—	—	—	—	—	—
2014 年	—	—	—	—	—	—	—	—
2015 年	—	—	—	—	—	—	—	—
2016 年	—	—	—	—	—	—	—	—
2017 年	—	—	—	—	—	—	—	—
2018 年	—	—	—	—	—	—	—	—
2019 年	—	—	—	—	—	—	—	—
2020 年	—	—	—	—	—	—	—	—

出典：北海道「北海道漁船統計表」

表 2 海水動力船の推移（羅臼町）

	総数		0t ～ 0.9t		1t ～ 2.9t		3t ～ 4.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012 年	1,011	3,741.63	329	233.63	436	646.92	74	329.53
2013 年	996	3,647.70	323	230.47	431	641.77	76	335.05
2014 年	992	3,619.95	320	227.49	435	647.53	73	321.06
2015 年	931	3,485.18	295	208.09	404	602.12	70	308.76
2016 年	890	3,262.05	284	200.10	388	575.46	63	277.46
2017 年	881	3,205.75	281	198.30	386	570.76	63	275.76
2018 年	879	3,197.66	280	197.32	385	568.76	63	275.65
2019 年	864	3,151.80	276	191.92	378	559.20	61	268.85
2020 年	844	3093.26	272	188.62	367	540.34	57	249.57

	5t ～ 9.9t		10t ～ 14.9t		15t ～ 19.9t		20t ～ 29.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012 年	48	382.45	28	329.84	95	1,775.94	—	—
2013 年	47	374.00	26	305.15	92	1,715.91	—	—
2014 年	45	359.49	26	305.15	92	1,715.91	—	—
2015 年	46	366.09	27	319.15	88	1,637.65	—	—
2016 年	48	376.49	26	306.15	80	1,483.07	—	—
2017 年	46	362.39	25	292.15	79	1,463.07	—	—
2018 年	46	362.39	26	306.15	78	1,444.07	—	—
2019 年	45	357.29	26	306.15	77	1,425.07	—	—
2020 年	45	358.19	26	306.15	76	1,407.07	—	—

	30t ～ 49.9t		50t ～ 99.9t		100t ～199.9t		200t ～	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012 年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2013 年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2014 年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2015 年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2016 年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2017 年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2018 年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2019 年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
2020 年	1	43.32	—	—	—	—	—	—

出典：北海道「北海道漁船統計表」

表3 海水動力船の推移（北海道）

	総数		0t ～ 0.9t		1t ～ 2.9t		3t ～ 4.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012 年	27,686	103,064.75	10,516	6,014.72	9,896	16,225.02	3,481	15,280.62
2013 年	26,886	99,837.28	10,162	5,825.35	9,623	15,753.44	3,389	14,874.51
2014 年	26,302	97,927.58	9,918	5,707.05	9,394	15,374.60	3,317	14,556.96
2015 年	25,679	95,030.22	9,643	5,550.43	9,150	14,951.57	3,256	14,295.08
2016 年	25,106	93,729.03	9,384	5,416.09	8,938	14,601.71	3,206	14,074.65
2017 年	24,590	92,372.74	9,135	5,280.36	8,754	14,281.18	3,158	13,856.69
2018 年	23,973	91,112.26	8,814	5,109.92	8,542	13,906.20	3,116	13,670.68
2019 年	23,540	89,730.34	8,659	5,022.61	8,365	13,611.70	3,073	13,472.03
2020 年	23,057	87,664.26	8,459	4,926.88	8,186	13,311.09	3,015	13,215.35

	5t ～ 9.9t		10t ～ 14.9t		15t ～ 19.9t		20t ～ 29.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012 年	2,277	18,555.21	678	9,048.02	686	12,544.93	21	610.63
2013 年	2,228	18,179.57	669	8,925.58	669	12,209.90	23	668.63
2014 年	2,204	17,995.82	661	8,824.04	665	12,123.18	26	755.63
2015 年	2,179	17,814.03	657	8,771.39	662	12,066.79	26	755.63
2016 年	2,149	17,582.44	643	8,587.11	655	11,914.10	26	755.63
2017 年	2,134	17,471.80	638	8,521.65	639	11,619.13	26	755.63
2018 年	2,099	17,184.67	641	8,561.53	632	11,483.88	27	784.63
2019 年	2,062	16,882.69	629	8,413.70	624	11,331.23	27	784.63
2020 年	2,042	16,750.64	623	8,342.18	607	11,023.74	27	784.63

	30t ～ 49.9t		50t ～ 99.9t		100t ～ 199.9t		200t ～	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
2012 年	9	353.66	9	818.94	96	15,058.00	17	8,555.00
2013 年	9	353.66	7	620.64	91	14,454.00	16	7,972.00
2014 年	9	353.66	6	530.64	87	13,894.00	15	7,812.00
2015 年	9	367.66	6	500.64	77	12,494.00	14	7,436.00
2016 年	9	367.66	5	408.64	77	12,558.00	14	7,463.00
2017 年	10	416.66	5	408.64	78	12,771.00	13	6,990.00
2018 年	7	295.11	5	408.64	77	12,717.00	13	6,990.00
2019 年	9	393.11	3	217.64	76	12,540.00	13	7,061.00
2020 年	9	393.11	3	217.64	75	12,422.00	11	6,277.00

出典：北海道「北海道漁船統計表」

分類	モニタリング調査	調査実施主体
④ 地域社会	令和2年度（2020年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書	環境省

[観光船利用者数]

○斜里町（ウトロ地区）

表1 ユトロ地区観光船利用者数の推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	備考
2007年	ウトロ観光船利用者数(人)	1,988	14,482	31,321	52,895	77,453	38,594	17,306	-	247,039	
	回客率(乗客数/人)	2,359	19,419	39,741	61,293	83,082	44,292	20,121	-	317,059	乗船定員292名/148名=0.88
2008年	ウトロ観光船利用者数(人)	2,029	22,295	42,349	47,962	59,278	39,995	23,355	-	237,924	
	回客率(乗客数/人)	2,388	29,189	49,489	58,428	68,121	47,048	27,481	-	288,158	乗船定員448名/114名=0.88
2009年	ウトロ観光船利用者数(人)	659	14,082	32,199	32,894	48,872	31,329	11,319	-	179,917	
	回客率(乗客数/人)	741	18,889	39,289	38,834	57,181	38,089	13,799	-	208,434	乗船定員888名/118名=0.82
2010年	ウトロ観光船利用者数(人)	1,032	13,839	27,281	33,858	38,198	28,427	17,162	-	179,857	
	回客率(乗客数/人)	1,289	17,129	38,829	41,898	52,852	32,889	21,229	-	218,841	乗船定員848名/118名=0.81
2011年	ウトロ観光船利用者数(人)	1,099	9,592	23,859	24,449	48,382	32,049	12,461	259	168,259	
	回客率(乗客数/人)	1,214	11,159	27,894	48,347	53,938	37,289	14,489	837	188,889	乗船定員887名/118名=0.88
2012年	ウトロ観光船利用者数(人)	1,629	11,882	28,817	34,119	48,182	39,842	11,119	129	179,219	
	回客率(乗客数/人)	1,881	13,894	39,834	38,894	57,188	41,322	12,829	159	197,924	乗船定員888名/118名=0.88
2013年	ウトロ観光船利用者数(人)	89	7,892	28,812	47,818	42,552	33,129	13,089	812	188,722	
	回客率(乗客数/人)	112	9,032	31,321	48,129	54,872	38,229	15,781	482	192,882	乗船定員887名/118名=0.88
2014年	ウトロ観光船利用者数(人)	849	9,282	22,829	24,812	38,289	27,224	9,189	149	128,912	
	回客率(乗客数/人)	989	7,427	28,289	48,248	48,389	31,882	10,824	179	182,889	乗船定員887名/118名=0.88
2015年	ウトロ観光船利用者数(人)	529	10,892	28,529	38,789	38,182	29,272	7,289	319	148,482	
	回客率(乗客数/人)	629	12,324	28,829	38,119	48,222	34,889	8,421	287	182,882	乗船定員887名/118名=0.88
2016年	ウトロ観光船利用者数(人)	259	18,182	29,329	32,887	37,381	21,122	7,889	149	122,812	
	回客率(乗客数/人)	289	19,627	29,824	37,129	38,489	25,222	8,219	159	142,872	乗船定員887名/118名=0.88
2017年	ウトロ観光船利用者数(人)	884	12,789	21,824	32,389	32,882	21,229	10,824	49	128,922	
	回客率(乗客数/人)	989	14,682	25,897	37,132	43,221	24,481	11,522	59	152,279	乗船定員1944/1288名=0.87
2018年	ウトロ観光船利用者数(人)	1,282	10,182	29,489	38,272	34,089	19,811	8,182	-	118,072	
	回客率(乗客数/人)	1,479	11,729	29,889	38,889	38,189	17,889	8,282	-	128,718	乗船定員1944/1288名=0.87
2019年	ウトロ観光船利用者数(人)	5,081	13,882	24,894	33,182	35,789	22,289	7,189	-	142,884	
	回客率(乗客数/人)	5,081	13,882	24,894	33,189	35,789	22,289	7,189	-	142,884	乗船定員1132/1132名=1
2020年	ウトロ観光船利用者数(人)	0	0	827	8,074	18,249	14,252	9,289	309	48,289	
	回客率(乗客数/人)	0	0	827	8,074	18,249	14,252	9,289	309	48,289	乗船定員1199/1199名=1
前年比		0%	0%	2%	24%	47%	84%	120%	-	28%	

○羅臼町

表2 羅臼地区観光船利用者数の推移

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	備考
2007年	羅臼地区観光船利用者数(人)	-	1,031	128	11	74	218	265	1,225	577	94	24	2,825	
	回客率(乗客数/人)	-	1,031	128	11	74	218	265	1,225	577	94	24	2,825	乗船定員383名/183名=1.0
2008年	羅臼地区観光船利用者数(人)	29	1,518	821	288	423	815	1,252	2,399	1,332	179	-	8,558	乗船定員383名/183名=1.0
	回客率(乗客数/人)	29	1,518	821	288	423	815	1,252	2,399	1,332	179	-	8,558	乗船定員383名/183名=1.0
2009年	羅臼地区観光船利用者数(人)	10	841	399	128	881	980	1,379	2,329	1,187	184	-	7,259	乗船定員344名/144名=1.0
	回客率(乗客数/人)	10	841	399	128	881	980	1,379	2,329	1,187	184	-	7,259	乗船定員344名/144名=1.0
2010年	羅臼地区観光船利用者数(人)	25	1,782	489	64	989	807	1,818	3,329	1,437	472	-	11,129	乗船定員344名/144名=1.0
	回客率(乗客数/人)	25	1,782	489	64	989	807	1,818	3,329	1,437	472	-	11,129	乗船定員344名/144名=1.0
2011年	羅臼地区観光船利用者数(人)	26	2,212	591	194	849	989	1,782	4,521	1,829	321	-	13,081	乗船定員372名/172名=1.0
	回客率(乗客数/人)	26	2,212	591	194	849	989	1,782	4,521	1,829	321	-	13,081	乗船定員372名/172名=1.0
2012年	羅臼地区観光船利用者数(人)	26	2,385	591	238	854	1,371	2,617	5,011	1,744	489	-	15,339	乗船定員372名/172名=0.81
	回客率(乗客数/人)	26	2,385	591	238	854	1,371	2,617	5,011	1,744	489	-	15,339	乗船定員372名/172名=0.81
2013年	羅臼地区観光船利用者数(人)	42	3,321	889	108	854	1,172	2,442	4,821	1,325	279	49	14,789	乗船定員314名/134名=0.84
	回客率(乗客数/人)	42	3,321	889	108	854	1,172	2,442	4,821	1,325	279	49	14,789	乗船定員314名/134名=0.84
2014年	羅臼地区観光船利用者数(人)	0	1,889	492	82	1,281	2,489	4,239	7,011	2,489	387	24	20,827	乗船定員237名/137名=1.0
	回客率(乗客数/人)	0	1,889	492	82	1,281	2,489	4,239	7,011	2,489	387	24	20,827	乗船定員237名/137名=1.0
2015年	羅臼地区観光船利用者数(人)	87	3,829	734	42	1,882	3,147	5,387	8,739	2,889	179	-	23,889	乗船定員249/249名=1.0
	回客率(乗客数/人)	87	3,829	734	42	1,882	3,147	5,387	8,739	2,889	179	-	23,889	乗船定員249/249名=1.0
2016年	羅臼地区観光船利用者数(人)	103	4,081	802	25	1,852	3,836	5,199	5,259	2,057	254	-	23,421	乗船定員283/283名=1.0
	回客率(乗客数/人)	103	4,081	802	25	1,852	3,836	5,199	5,259	2,057	254	-	23,421	乗船定員283/283名=1.0
2017年	羅臼地区観光船利用者数(人)	108	4,682	1,529	127	3,212	3,884	5,569	8,194	2,165	539	29	29,747	乗船定員282/282名=1.0
	回客率(乗客数/人)	108	4,682	1,529	127	3,212	3,884	5,569	8,194	2,165	539	29	29,747	乗船定員282/282名=1.0
2018年	羅臼地区観光船利用者数(人)	275	8,282	1,271	279	3,889	3,519	5,884	8,479	2,985	559	15	33,489	乗船定員282/282名=1.0
	回客率(乗客数/人)	275	8,282	1,271	279	3,889	3,519	5,884	8,479	2,985	559	15	33,489	乗船定員282/282名=1.0
2019年	羅臼地区観光船利用者数(人)	248	7,889	1,327	1,181	4,482	5,239	8,519	8,229	3,185	439	0	37,289	乗船定員282/282名=1.0
	回客率(乗客数/人)	248	7,889	1,327	1,181	4,482	5,239	8,519	8,229	3,185	439	0	37,289	乗船定員282/282名=1.0
2020年	羅臼地区観光船利用者数(人)	322	7,224	881	0	0	1,749	2981	4,432	2889	881	0	21,012	乗船定員321/321名=1.0
	回客率(乗客数/人)	322	7,224	881	0	0	1,749	2981	4,432	2889	881	0	21,012	乗船定員321/321名=1.0
前年比		131%	88%	82%	0%	0%	25%	48%	73%	88%	188%	0%	88%	

出典：環境省「令和2年度（2020年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

○観光船利用者数（斜里町、羅臼町）

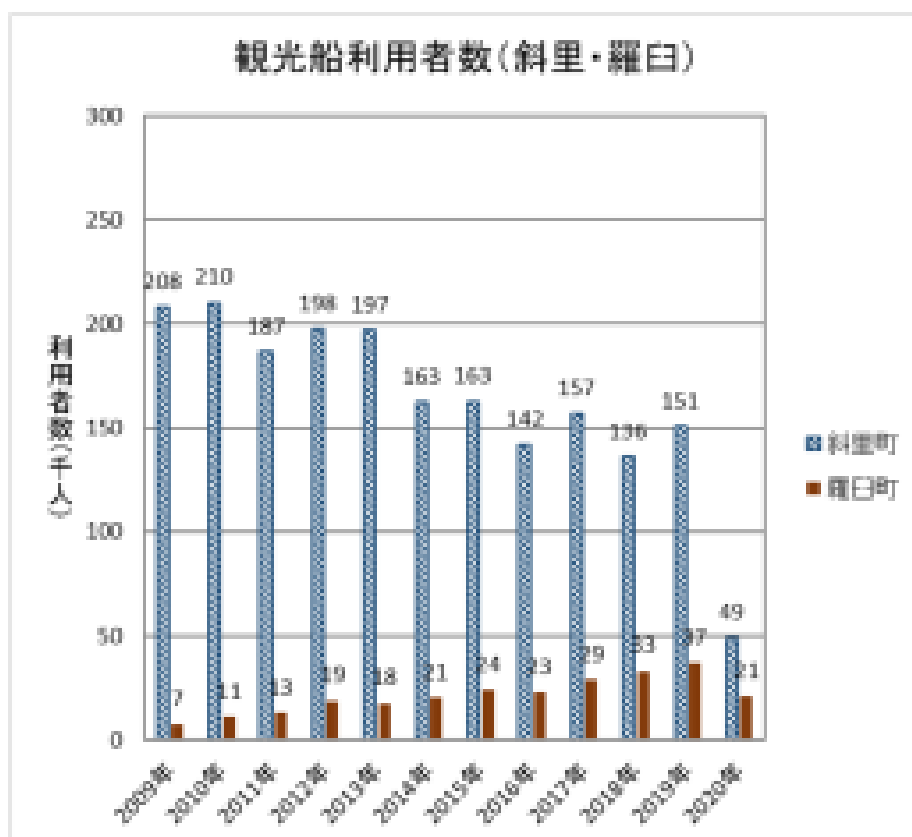


図1 観光船利用者数の推移（斜里町・羅臼町）

[主な利用状況]

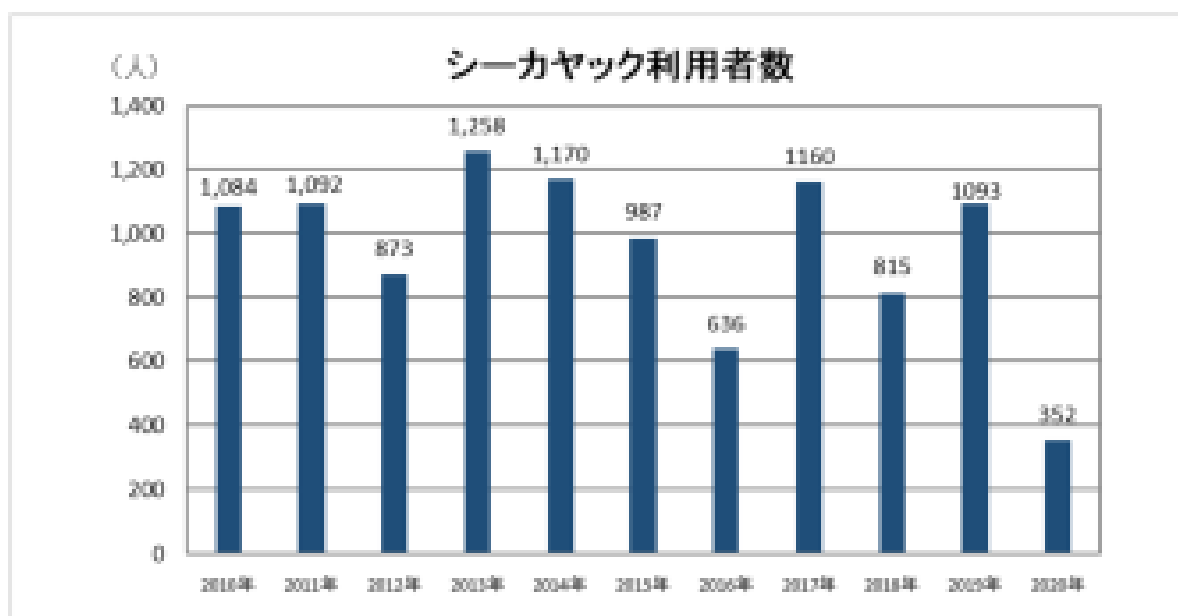


図2 シーカヤック利用者数の推移

出典：環境省「令和2年度（2020年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

表3 羅臼側の渡船による釣り利用者数

	船渡場所	人数	合計人数	前年比
2008年	モイレウシ	313	559	71%
	ペキン浜	54		
	二本滝	110		
	クズレ滝	82		
2009年	モイレウシ	546	1,222	219%
	ペキン浜	381		
	二本滝	200		
	クズレ滝	95		
2010年	モイレウシ	308	552	45%
	ペキン浜	190		
	二本滝	4		
	クズレ滝	50		
2011年	モイレウシ	507	911	165%
	ペキン浜	288		
	二本滝	63		
	クズレ滝	53		
2012年	モイレウシ	336	801	88%
	ペキン浜	306		
	二本滝	96		
	クズレ滝	63		
2013年	モイレウシ	246	829	103%
	ペキン浜	374		
	二本滝	139		
	クズレ滝	70		
2014年	モイレウシ	193	520	63%
	ペキン浜	202		
	二本滝	88		
	クズレ滝	37		
2015年	モイレウシ	186	759	146%
	ペキン浜	395		
	二本滝	104		
	クズレ滝	74		
2016年	モイレウシ	166	486	64%
	ペキン浜	218		
	二本滝	61		
	クズレ滝	41		
2017年	モイレウシ	174	719	148%
	ペキン浜	292		
	二本滝	173		
	クズレ滝	80		
2018年	モイレウシ	388	842	117%
	ペキン浜	331		
	二本滝	98		
	クズレ滝	25		
2019年	モイレウシ	347	750	89%
	ペキン浜	291		
	二本滝	100		
	クズレ滝	12		
2020年	モイレウシ	422	854	114%
	ペキン浜	217		
	二本滝	179		
	クズレ滝	36		

出典：環境省「令和2年度（2020年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

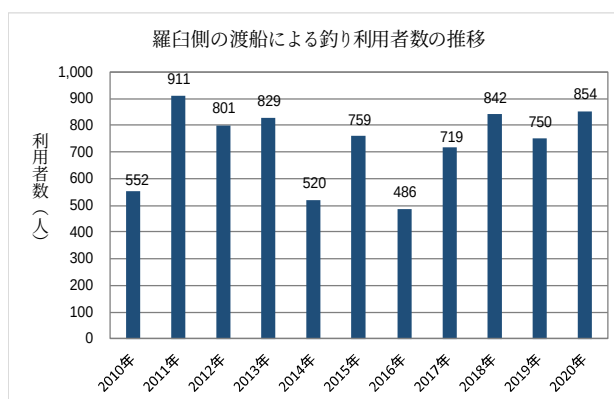


図3 羅臼側の渡船による釣り利用者数の推移

出典：環境省「令和2年度（2020年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

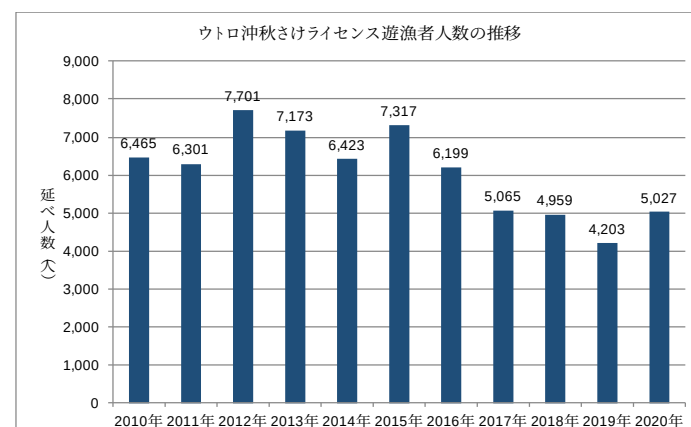


図4 ウトロ沖秋さけライセンス遊漁者人数の推移

作図データ出典：網走海区漁業調整委員会事務局

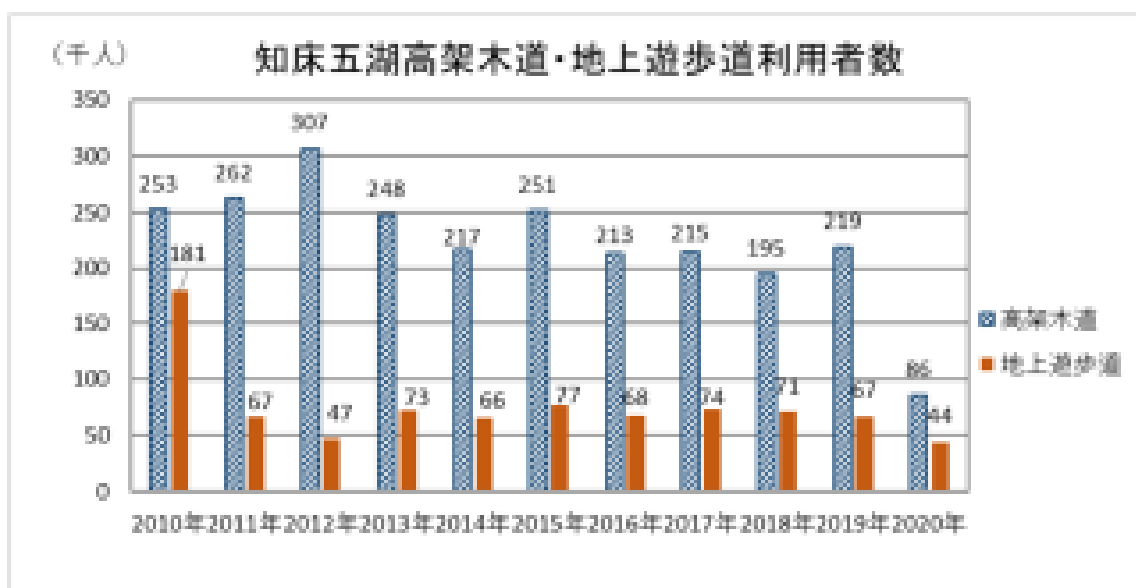


図5 知床五湖高架木道・地上遊歩道利用者数の推移



図6 知床連山登山道利用者数の推移

出典：環境省「令和2年度（2020年度）知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑤地域社会	斜里町各会計予算執行等の説明書	斜里町
	令和2年度（2020年度）羅臼町資料編	羅臼町

[町税収入額]

○斜里町

表1 町税収入額の推移（斜里町）

区分	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
町民税	938.6	890.1	979.6	959.3	932.1	922.8	936.5	936.6	977.1	953.4	927.7
固定資産税	736.1	876.2	776.3	749.7	751.1	775.6	745.8	746.7	790.4	808.7	728.3
その他の税	257.6	276.7	272.1	286.0	277.8	299.4	282.6	275.5	271.4	273.8	242.3
計	1,932.3	2,043.0	2,028.0	1,995.0	1,961.0	1,977.8	1,964.9	1,958.8	2,038.9	2,035.9	1,898.3

出典：斜里町各会計予算執行等の説明書

○羅臼町

表2 町税収入額の推移（羅臼町）

区分	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
町民税	344.0	331.0	375.0	355.0	353.2	333.5	336.3	335.2	306.7	310.2	311.0
固定資産税	259.3	266.1	244.8	244.4	244.1	237.0	247.7	250.5	226.9	226.4	223.5
その他の税	74.1	82.1	82.7	90.8	87.2	85.0	84.0	80.2	79.1	78.8	77.7
計	677.3	679.3	702.5	690.2	684.5	655.6	668.0	666.0	612.6	615.4	612.2

出典：令和2年（2020年）度羅臼町資料編

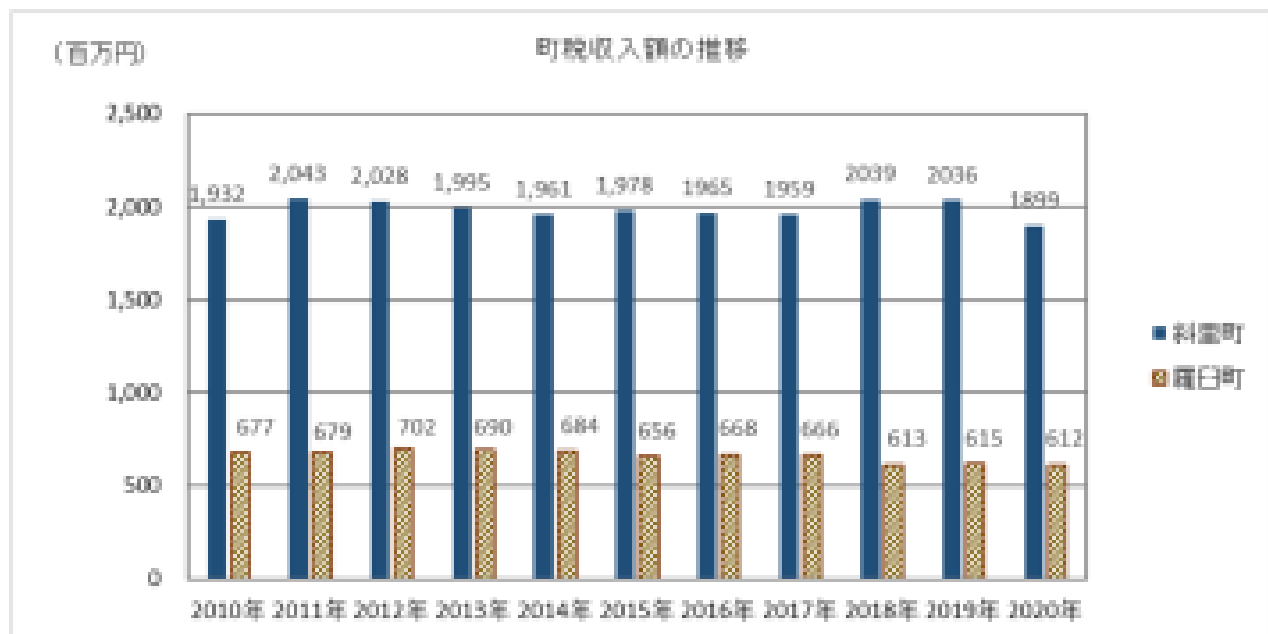


図1 町税収入額の推移（斜里町・羅臼町）

分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑤地域社会	斜里町分野別統計書	斜里町
	令和2年度（2020年度）羅臼町資料編	羅臼町

[児童・生徒数の推移]

○斜里町

表1 斜里町 児童・生徒数の推移

	小学校		
	学校数	学級数	児童数
平成19(2007)年	9	53	681
平成20(2008)年	9	48	642
平成21(2009)年	9	47	614
平成22(2010)年	8	41	600
平成23(2011)年	8	40	606
平成24(2012)年	7	43	588
平成25(2013)年	7	44	574
平成26(2014)年	6	41	558
平成27(2015)年	6	42	568
平成28(2016)年	2	27	509
平成29(2017)年	2	26	498
平成30(2018)年	2	27	527
令和元(2019)年	2	27	521
令和2(2020)年	2	30	524

○羅臼町

表2 羅臼町 児童・生徒数の推移

	小学校		
	学校数	学級数	児童数
平成19(2007)年	5	25	356
平成20(2008)年	4	22	358
平成21(2009)年	4	24	350
平成22(2010)年	2	17	333
平成23(2011)年	2	18	357
平成24(2012)年	2	17	329
平成25(2013)年	2	17	309
平成26(2014)年	2	17	289
平成27(2015)年	2	17	272
平成28(2016)年	2	18	244
平成29(2017)年	2	17	238
平成30(2018)年	2	17	243
令和元(2019)年	2	19	243
令和2(2020)年	2	19	230

	中学校		
	学校数	学級数	生徒数
平成19(2007)年	2	15	359
平成20(2008)年	2	14	321
平成21(2009)年	2	14	337
平成22(2010)年	2	14	330
平成23(2011)年	2	14	331
平成24(2012)年	2	14	321
平成25(2013)年	2	15	309
平成26(2014)年	2	14	295
平成27(2015)年	2	15	274
平成28(2016)年	1	11	235
平成29(2017)年	1	13	258
平成30(2018)年	1	13	252
令和元(2019)年	1	13	257
令和2(2020)年	1	11	237

	中学校		
	学校数	学級数	生徒数
平成19(2007)年	4	17	250
平成20(2008)年	3	10	229
平成21(2009)年	3	10	203
平成22(2010)年	2	9	188
平成23(2011)年	2	9	163
平成24(2012)年	2	11	177
平成25(2013)年	2	10	150
平成26(2014)年	2	10	171
平成27(2015)年	2	10	156
平成28(2016)年	2	10	167
平成29(2017)年	2	10	160
平成30(2018)年	1	8	148
令和元(2019)年	1	7	121
令和2(2020)年	1	7	112

	高等学校	
	学校数	生徒数
平成19(2007)年	1	300
平成20(2008)年	1	298
平成21(2009)年	1	277
平成22(2010)年	1	267
平成23(2011)年	1	251
平成24(2012)年	1	255
平成25(2013)年	1	243
平成26(2014)年	1	225
平成27(2015)年	1	206
平成28(2016)年	1	186
平成29(2017)年	1	159
平成30(2018)年	1	132
令和元(2019)年	1	118
令和2(2020)年	1	108

	高等学校	
	学校数	生徒数
平成19(2007)年	1	170
平成20(2008)年	1	167
平成21(2009)年	1	175
平成22(2010)年	1	177
平成23(2011)年	1	165
平成24(2012)年	1	142
平成25(2013)年	1	127
平成26(2014)年	1	107
平成27(2015)年	1	113
平成28(2016)年	1	96
平成29(2017)年	1	107
平成30(2018)年	1	97
令和元(2019)年	1	95
令和2(2020)年	1	104

出典：斜里町分野別統計書

[指定文化財]

○斜里町

表3 指定文化財（斜里町）

名称	指定年月日
チャシコツ岬上遺跡	H31.2.26
旧斜里神社拜殿	S51.11.8
朱円竪穴住居跡群	S42.6.22
斜里朱円周堤墓	S32.1.29
斜里朱円周堤墓出土建物	H25.3.29
オシュンクシュン粗粒玄武岩	S48.3.14
斜里海岸の草原群落	S25.8.28
津軽藩士シャリ陣屋跡	S62.7.1
津軽藩士墓所跡	S62.7.1
シャリ運上屋(会所)跡	S62.7.1
来運1遺跡	H24.8.29
絵馬	S51.11.8
歌枕額	S51.11.8
斜里神社石灯籠	H15.3.26
津軽藩士死没者の供養碑	S57.7.1
津軽藩士死没者の過去帳	S57.7.1
旧国鉄線根北線越川橋梁	H10.7.23

出典：斜里町分野別統計書

○羅臼町

表4 指定文化財（羅臼町）

名称	指定年月日
旧植別神社跡	S48.5.1
久右衛門の潤跡	S48.5.1
知床いぶき樽	H3.5.1
弘化の釣鐘	H25.12.1
羅臼のひかりごけ	S38.12.24
羅臼の間歇泉	S43.3.19
北海道松法川北岸遺跡出土品	H27.9.4

出典：令和2年度（2020年度）度羅臼町資料編

(参考)

[主な地域の祭り]

○斜里町

表5 主な祭り（斜里町）

名称	開催時期
羅臼岳山開き	7月
しれとこ斜里ねぶた	7月
しれとこ産業まつり	9月

出典：斜里町ホームページ

○羅臼町

表6 主な祭り（羅臼町）

名称	開催時期
らうすオジロまつり	2月
知床雪壁ウォーク	4月
知床開き	6月
羅臼神社祭	7月
らうす産業祭漁火まつり	9月

出典：羅臼町ホームページ

分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑤ 地域社会	令和2年度（2020年度）知床世界遺産施設等運営協議会総会資料	環境省



図1 知床遺産センターレクチャー映像利用者数

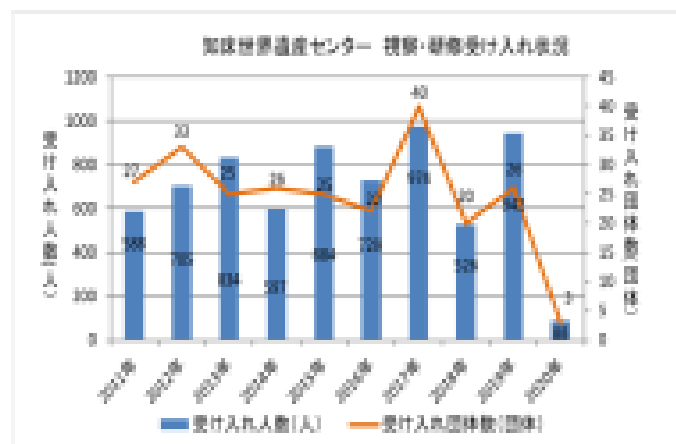


図2 知床遺産センター視察・研修受け入れ状況の推移

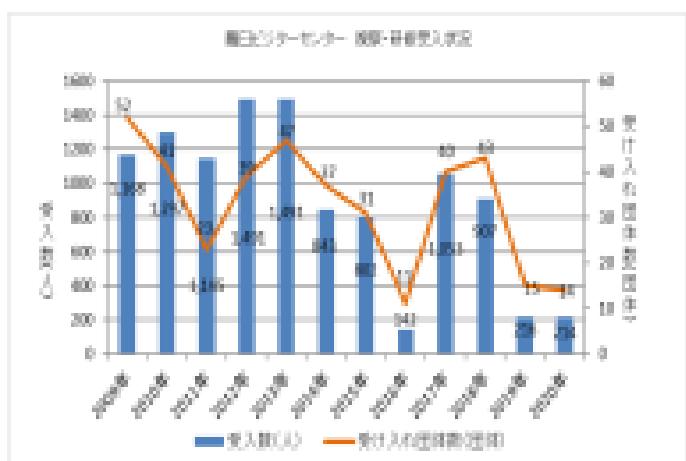


図3 羅臼ビジターセンター視察・研修受入状況の推移

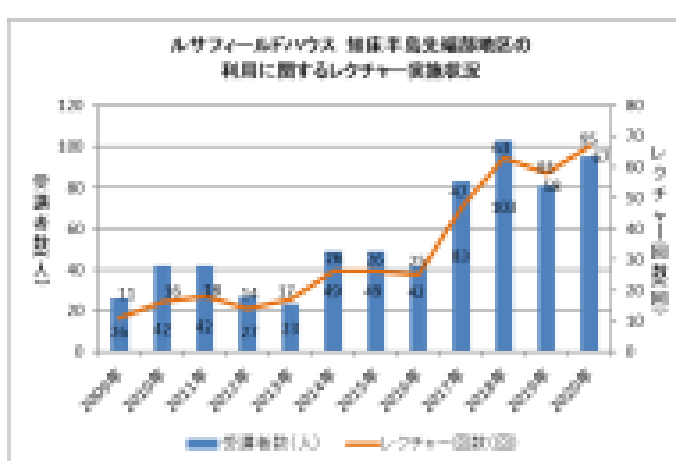


図4 知床世界遺産ルサフィールドハウス知床半島先端部地区利用に関するレクチャー実施状況

作図データ出典：令和2年度（2020年度）知床世界遺産施設等運営協議会総会資料

分類	モニタリング調査	調査実施主体
⑥ 地域社会	知床世界自然遺産地域における 住民向け普及啓発講座開催補助業務報告書	環境省

表1 地域住民を対象とした講座の開催状況（環境省主催）

年度	開催日	開催地	テーマ	参加人数
R2			開催なし	
R1	10月5日	斜里町	しれとこ住民講座「チャシ岬上遺跡を見に行こう！」	5
	11月10日	羅臼町	しれとこ住民講座「めざせ！ Dr.シマフクロウ」	24
	12月1日	羅臼町	しれとこ住民講座「海ワシと共生するために」	33
	12月17日	斜里町	しれとこ住民講座「知床の魅力再発見と観光の将来」	25
H30	9月30日	斜里町、羅臼町	しれとこ住民講座「知床峠deグリーン大作戦」	21
	11月13日	斜里町	しれとこ住民講座「エゾシカ料理教室」	17
	1月27日	羅臼町	しれとこ住民講座「グレートジャーニーと知床」	58
H29	7月23日	羅臼町	しれとこ住民講座「シーカヤックの魅力とリスク」	30
	8月19日	斜里町	しれとこ住民講座「集まれ！ オニアザミバスターズ」	8
	9月30日	斜里町	しれとこ住民講座「ぶらゴウチ 知床誕生のナゾを解く」	17
	12月9日	羅臼町	しれとこ住民講座「土器の時代からチャシの時代へ」	26
H28	1月28日	羅臼町	しれとこ住民講座「流水がもたらす恵みと災害」	18
	1月29日	斜里町	しれとこ住民講座「流水を通じて学ぶ地球環境と地域防災」	33
	2月5日	斜里町	しれとこ住民講座「宇登呂灯台から見下ろす“凍る海”」	24
	2月7日	羅臼町	しれとこ住民講座「増えすぎたシカたちの管理と有効活用 エゾシカ料理教室」	14
H27	2月8日	羅臼町	しれとこ住民講座「おしきは幻からレジェンドへ！「ラウスブドウエビ」誕生！！～すごいぞ！羅臼の生き物たち～」	23
	2月9日	羅臼町	しれとこ住民講座「おしきは幻からレジェンドへ！「ラウスブドウエビ」誕生！！～すごいぞ！羅臼の生き物たち～」	41
	2月9日	斜里町	しれとこ住民講座「カラフトマスはオホーツク海を見放すのか？」	41
	2月16日	斜里町	しれとこ住民講座「関サバがライバル！？カラフトマスをフレンチで」	12
H26	11月1日	斜里町	知床国立公園指定 51 周年記念シンポジウム～世界に誇る真の「SHIRETOKO」へ。その魅力と可能性に迫る。	
H25	10月27日	羅臼町	らうす自然講座「シマフクロウを語る」	22
	11月24日	羅臼町	第1回しれとこ科学教室「オジロの話～ワシたちの一年～」	34
	12月6日	斜里町	第2回しれとこ科学教室「増えすぎたシカたちの管理と有効活用① ニホンジカの今 ～保護管理の体制づくり～」	17
	12月8日	羅臼町	オオワシとの共存を目指して～北海道とサハリンにおけるオオワシの現状と課題～	25
	1月14日	斜里町	増えすぎたシカたちの管理と有効活用② 「意外とイける！エゾシカは北海道の資源となりうるか？」	30
	1月28日	斜里町	増えすぎたシカたちの管理と有効活用③ 「エゾシカ料理教室」	23
H24	7月28日	羅臼町、斜里町	知床岬で外来種根絶作戦！	16
	10月14日	羅臼町	らうす自然講座 第1回「ルサ川のはなし」	25
	10月23日	斜里町	第1回しれとこ科学教室「渡島半島での試行から学ぶ北海道のヒグマ保護管理」	49
	10月30日	斜里町	しれとこ住民講座「現在・過去・未来、ここまでわかった知床のヒグマ」	47
	11月6日	斜里町	しれとこ住民講座「ヒグマ対応最前線— 2012 —」	34
	11月11日	羅臼町	らうす自然講座 第2回「羅臼岳の希少植物」	18
	12月8日	羅臼町	第2回しれとこ科学教室「観光客の皆さんが知床に求めるものとは？～経済学の視点から～」	18
	2月23日	羅臼町	らうす自然講座 第3回「冬の羅臼で観察できる海辺の鳥」	17
H23	7月25日	羅臼町	第1回しれとこ科学教室「根室海峡のスケソウダマ ～これまで、今、そしてこれから～ 地球温暖化と知床の水産業」	56
	8月17日	斜里町	第2回しれとこ科学教室「シカが知床の風景を変える～エゾシカの急増と植生への影響～」	16
	8月20日	斜里町	行けるようになりました 硫黄山—新噴火口 魅力再発見！	15
	8月27日	羅臼町	らうす自然講座 第1回「のぞいてみよう！羅臼のみなど」	17
	9月10日	羅臼町	知床岬での外来種根絶作戦	4
	9月17日	羅臼町	らうす自然講座 第2回「みんなで調査！らうすの磯の生き物たち」	7
	10月15日	斜里町	第3回しれとこ科学教室「海と森のつながりを取り戻せ！～魚から見たよい川とは？～」	13
	10月16日	羅臼町	らうす自然講座 第3回「のんびり歩く秋の道」	4
	1月28日	羅臼町	らうす自然講座 第4回「シカのワナって知ってる？～見てみよう！作ってみよう！～」	8
	2月25日	斜里町	知床国立公園におけるエゾシカ管理の現場をのぞいてみよう！散策会	15
H22	5月17日	羅臼町	森づくりの現場から@SHIRETOKO	20
	9月25日	羅臼町	根室海峡のクジラ・イルカ ～わたしはどこから来て、何をして、どこへ行くのか～	58
	10月14日	羅臼町	北方四島と知床 ～開発の現状と将来に向けて～	21
	12月16日	斜里町	使って守る地域資源戦略のための専門家	38
	3月3日	羅臼町	持続的漁業は知床そして地球を守る	30

出典： 知床世界自然遺産地域における住民向け普及啓発講座開催補助業務報告書

分類	参考資料	実施主体
⑤地域社会	世界自然遺産・知床の日の取組	北海道

令和3年度「世界自然遺産・知床の日」の取組について

	事業	内容	期間	備考
記念行事	道民カレッジ連携講座 「しれとこ大百科」	活動発表 「未来へつなぐ！北国のいきもの守りたい賞」受賞者 講演（講師：写真家 石川直樹氏） 「知床半島～人と自然との出会い～」 ※パネル展示のみ実施	—	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
地域の事業	知床の日パネル展 道庁本庁舎 オホーツク総合振興局 オホーツク総合振興局知床分室 根室振興局	知床の日、知床世界自然遺産の価値に関するパネル展示	1/17 ～ 1/28 1/24 ～ 1/28 1/24 ～ 1/30 1/24 ～ 1/28	
	小学校での知床の日紹介 （網走市ほか6町）	知床の日、知床世界自然遺産の価値に関する資料配付	1/28	
	講演会	知床の流水から地球環境を考える 温暖化防止のために私たちができること	—	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
	オホーツクフェア	知床の日、知床世界自然遺産の価値に関するパネル展示	—	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
	遺産センターInstagramライブ配信 環境省ウトロ自然保護官事務所 オホーツク総合振興局知床分室 公園財団	知床の日の設定経緯や遺産知床世界自然遺産の価値、リアルタイム流水情報についての情報発信とマナーの普及啓発	1/30	
	SNSでの知床の日紹介 羅臼町	知床の日の設定経緯等を羅臼町のFacebook、Instagramにて紹介。	1/30	
PR事業	日本郵便北海道支社 デジタルサイネージ放映	知床に関するDVDの放映、啓発物品の配布 25郵便局でのポスター掲示	1/18 ～ 2/10	
	(株)三省堂書店札幌店 知床ブックフェア	知床関連書籍コーナーの設置 啓発物品の配布、ポスター掲示	1/18 ～ 1/31	
	(株)紀伊國屋書店 ヒグマフォーラム	知床から学ぶヒグマとのお付き合い ※パネル展示、啓発物品の配布のみ実施	—	新型コロナウイルス感染症対策のため中止